

提供日 2025/11/17
タイトル 「高校生コンサルタントプログラム」最終発表会
を行います！
担当 教育委員会 田方農業高等学校
連絡先 教諭 小杉 健作
TEL 055-978-2265



「高校生コンサルタントプログラム」 最終発表会を行います！

田方農業高校では、地域連携活動の一環として、高校生が地域の事業者が抱える課題をヒアリングし、その解決策を提案する取組「高校生コンサルタントプログラム」を実施しています。
このたび、今年度生徒たちが探究した成果を報告する発表会を行います。高校生の柔軟な発想と熱意あふれる提案を、ぜひ御覧ください。

1 日時

令和7年11月19日（水）10時50分から12時40分まで

2 会場

静岡県立田方農業高等学校 2階第1パソコン室（函南町塚本961）
※本校事務室にて受付をお願いします。

3 内容

生徒がチームごとに、課題解決に向けたコンサルティング提案を発表します。
10:50～ 趣旨説明
11:00～ 生徒発表 1チーム15分（発表7分＋質疑応答8分）
12:15～ 講評・コメント

4 参加者

- 田方農業高校 生産科学科3年生生徒、校長 久保田 豊和
- 道の駅・川の駅伊豆ゲートウェイ函南 職員

5 問合せ先

静岡県立田方農業高等学校
担当：教諭 小杉 健作
電話番号：055-978-2265
メール：tagata-ah@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2025/11/17
タイトル ドリーム・プロジェクトを実施します（実施校：静岡商業高校）
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3152



ドリーム・プロジェクトを実施します（実施校：静岡商業高校）

<静岡商業高校の企画>

- 場所: 静岡商業高校 グラウンド・体育館（静岡市葵区田町7-90）
- 日時: 令和7年11月24日（月・祝）10時00分から16時00分まで
- 内容: 高校生が主催するサッカー、バスケットボール、野球の大会の開催や体操教室の実施を通じて、地域コミュニティを活性化し、シビックプライドを育成する。

<ドリーム・プロジェクトとは>

（趣旨）

変化の激しい予測困難な現代において、生徒が望む企画を生徒の手で立案・運営する経験をととして自主性、自己肯定感、協調性及びリーダーシップを身に付け、個人や社会が望む未来を創造できる人材を育成します。

（対象）

原則として静岡県立高校及び特別支援学校高等部に在籍する生徒

（業務内容）

- ・高校生が主体となり、生徒自らが講演会やワークショップ等を企画・運営
- ・テーマ設定、内容の検討、講師選定及び調整、会場等の確保、広報や集客に関する業務

<参考:ドリーム・プロジェクト2025 企画一覧(13校13企画)>

番号	学校名	開催日	タイトル	内容	概要
1	沼津商業高校	9/3~9/24(事前学習) 11/12(中学生に講義) R8/1/23(金)(発表)	10年後も社会にとって必要とされる沼津商業高校に向けて~東部唯一の単独商業高校として、静岡県の商業教育の拠点を担う唯一無二の学校へ~	イベント	高校生による中学生への出前授業を通じて、高校の魅力を発信し、10年後の沼津商業高校の発展につなげる。
2	沼津特別支援学校 愛鷹分校	9/11日(木) 10月(作品配付)	世界にひとつだけのカップラーメンを作ろう!	体験活動	オリジナルのカップラーメン作りを通して、カップラーメンの構造理解や調理の楽しさを生徒に知ってもらう。
3	天竜高校	9/23(火・祝) ※8/5(火)交流会	こどもと描く未来の街 ~キッズ建築プロジェクト in クローバー通り~	イベント	建築に興味がある小中学生からアイデアを募り、天竜区役所等と協力し、天竜地区の活性化につなげる。
4	科学技術高校	10/1(水)	放課後ラグビー10周年記念 ~リーチ・マイケル氏・佐藤幹夫氏から目標設定と努力の大切さについて学ぶ~	講演会	ラグビー日本代表主将のリーチ・マイケル氏を招き、講演と実演を通じて努力を続ける大切さなどを学ぶ。
5	静岡農業高校	10/4(土)	可能性は∞竹バイオエタノール作り	イベント	地域住民などに、放任竹からバイオエタノールを作り、ガソリンの代替品として活用できることを実演する。
6	御殿場高校	10/25(土) 11/29(土) 12/20(土)	SDGs~ビジネスを身近に感じてみよう~ (S:商業を D:大好きになろう G:御殿場 s:strategy 作戦)	イベント	商業にまつわるイベントを開催し、ビジネス体験をテーマとしたSDGsに貢献できる機会を作る。
7	裾野高校	11/1(土)	静岡県スポーツ~知る・見る・学ぶ・体験する~ 地元スポーツを応援しよう!	イベント	県内のプロスポーツチームを招き、静岡県のスポーツの認知度を上げ、スポーツを通して静岡県を盛り上げる。
8	ふじのくに国際高校	11/3(月・祝)	Always Creative Tale ~若者の個性を活かす演劇~	イベント	著名な俳優を招き、演劇を創作して披露する。また参加者とトークセッションを行い、地域貢献の機会を創出する。
9	焼津水産高校	11/22(土)	i see tail を広めよう!	イベント	マグロの尻尾は食材として潜在価値が高いため、マグロの尻尾を新たに商品化し、焼津の地場産業を盛り上げる。
10	静岡商業高校	11/24(月・祝)	静岡絆フェス~静岡ってこんなに素晴らしい!~	イベント	高校生によるサッカーや野球などの各大会の開催や、体操教室の実施を通じてスポーツの素晴らしさを伝える。
11	清水南高校	12/6(土)	静岡でHYGEEを知ろう! 身近なところで幸せを感じてみませんか。	イベント	デンマーク語の「HYGEE(時間の過ごし方)」に触れ、日本人に合う居心地の良い時間や幸せな人生について考える。
12	湖西高校	12月中旬以降 完成予定	湖西市の魅力あるヒト・モノ・コト・パシヨ	その他	湖西市の魅力を取材してまとめたものを一冊の本に仕上げ、市内外の関係各所や市内小中学校に配布する。
13	沼津東高校	12/27(土) 11月~1月 (2回実施)	地域と中高生をつなぐ芸術 ~感動と舞台をみんなに~	イベント	介護施設の入居者向けの音楽会やレクリエーション、未就学児や低学年児童向けの様々な楽器の音楽会を開催する。

<問い合わせ先> 静岡商業高校(054-255-6241)

静岡県教育委員会

提供日 2025/11/17

タイトル ~未来のイノベーターたちの熱きプレゼンテーションを目撃せよ!!~
「第7回Digital Future Fest ジュニアプロコンin静岡」最終審査会・授賞式を行います!



担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609

幸福度日本一の静岡県

~未来のイノベーターたちの熱きプレゼンテーションを目撃せよ!!~
「第7回 Digital Future Fest ジュニアプロコンin静岡」最終審査会・授賞式を行います!

今回で第7回目を迎える静岡県主催のプログラミングコンテスト「ジュニアプロコン」の最終審査会及び授賞式を11月30日(日)にグランシップで開催します!

総勢15名によるプレゼンテーション及び過去最多となる32名への授賞を行います。
本県の未来を支える児童・生徒の熱きプレゼンテーションを是非会場で御観覧ください。
※ライブ配信も予定しており、特設サイト(<https://diff-shizuoka.jp/>)から視聴可能。

1 コンテストの概要

区分	概要	
日時	令和7年11月30日(日)13:30~17:15(予定)	
会場	グランシップ 11階 会議ホール「風」(静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号)	
スケジュール	13:30 開会 13:40 最終審査プレゼンテーション(15作品) 15:35 休憩・過去入賞者による講演 16:00 授賞式 17:15 閉会	
各賞	部門賞	プレゼンテーションを行う15作品が対象 ・小学生(高学年の部) ・中学生:「エンタメ部門」、「課題解決部門」 ・高校生:「エンタメ部門」、「課題解決部門」 ※それぞれ、最優秀賞・優秀賞・準優秀賞を表彰
	小学生(低学年の部)入賞	・9作品表彰
	ルーキー賞	・3作品表彰
	デジタルデザイン賞	・3作品表彰
	ハード賞	・1作品表彰
	押し作品賞	・1作品表彰
企業賞 ※五十音順	協立電機賞、建設システム賞、小糸賞、コードアドベンチャー賞、CodeCamp賞、静岡朝日テレビカルチャー賞、静岡銀行賞、ジュニア・プログラミング検定賞、スイッチエデュケーション賞、ソニー・グローバルエデュケーション賞、novita賞、プロフィックス賞、マイナビ賞、ヤマハ発動機賞、リプロネクスト賞、REVOX賞 ※当日は発表のみ行い、授賞は行いません。	
観覧申込方法	特設サイト(https://diff-shizuoka.jp/)の専用フォームから事前申込	

2 取材

・取材を希望される方は、事前に御連絡の上、会場にお越しください。

3 当日連絡先

・静岡県産業イノベーション推進課 山本(電話番号:090-3332-2064)

提供日 2025/11/17
タイトル 【感染症危機管理対応訓練】初動対応に係る大臣
と知事等との緊急連絡会議（訓練）への副知事出席
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 企画情報班
TEL 055-928-7220



【感染症危機管理対応訓練】
初動対応に係る大臣と知事等との緊急連絡会議（訓練）に
塚本副知事が出席します

（要 旨）

内閣感染症危機管理統括庁では、令和5年度から実施している感染症危機管理対応訓練として、政府と都道府県の連携を確認するための都道府県とのオンライン会議を開催します。

3回目となる今年度は、海外で新型インフルエンザが発生したことを受け、政府対策本部を設置して基本的対応方針を決定したという前提での訓練が実施され、塚本副知事がオンライン会議に出席します。

（会議の概要）

- 1 日 時
令和7年11月18日（火）15時00分～15時30分
- 2 場 所
県庁東館5階特別会議室（オンライン）
- 3 主 催
内閣感染症危機管理統括庁
- 4 出席者
・城内実 感染症危機管理担当大臣 ほか
・各都道府県の知事等
※本県は塚本秀綱副知事が代理出席
- 5 議 事
(1) 新型インフルエンザの海外発生の状況等について
(2) 基本的対応方針及び総理指示について
(3) 国立健康危機管理研究機構の対応状況について
(4) 都道府県の準備状況等について
※発言は知事が出席する府県のみ の予定

提供日 2025/11/17
タイトル しずおかマリッジ 浜松市で大型マッチングイベントを開催
担当 健康福祉部 こども若者局こども政策課
連絡先 こども政策班
TEL 054-221-2037



しずおかマリッジ 浜松市で大型マッチングイベントを開催

しずおかマリッジ主催の大型マッチングイベントを浜松プレスタワー（浜松市）で開催します。浜松の街並みを一望できる会場で、出会いのチャンスが広がる特別なイベントです。

1 開催概要

イベント名	大きな出会いのチャンス、ハートコレクション恋活♡IN浜松
日時	2025年11月24日（月・祝）
会場	浜松プレスタワー17階 （静岡県浜松市中央区旭町11-1）
内容等 （予定）	15:30～ 受付・プロフィールカード記入 15:50～ イベント開始・オリエンテーション 16:00～ 個別トーク1 16:42～ 休憩 16:52～ 個別トーク2 17:37～ フリータイム 17:52～ マッチングカード記入・アンケート 18:12～ マッチング結果発表 18:30～ イベント終了
参加者概要	（募集）25歳～43歳前後の会員男女各25人（計50人）
参考URL	https://www.shizuoka-msc.jp/event/eventdetail.php?id=268

2 取材・報道に係るお願い

- 【取材申込】 令和7年11月21日（金）正午まで
こども政策課（054-221-2608）に連絡をお願いします。
当日の担当者連絡先をお伝えいたします。
- 【当日受付】 会場に到着後、担当者に御連絡ください。
車でお越しの場合は、近隣の有料駐車場等を御利用ください。
なお、別紙「婚活イベント・セミナーの取材・報道について
（御協力のお願ひ）」に沿った取材・報道の実施に御協力ください。

3 しずおかマリッジ概要

- 県と35市町で構成する「ふじのくに結婚応援協議会」が、結婚を希望する者を支援するサービス
- マッチングシステムを活用した出会いの機会の提供のほか、会員を対象にした婚活イベント等を県内各地で開催

お見合い成立	お友達成立	交際成立	ご成婚
8,060件	2,720件	436件	98件

（※令和7年10月31日時点）

提供日 2025/11/17
タイトル 仏像3Dコンテンツを用いたデモ授業を中学校で
開催
担当 スポーツ・文化観光部 文化財課
連絡先 文化財活用班
TEL 054-221-3156



仏像3Dコンテンツを用いたデモ授業を中学校で開催

県では、文化財である仏像の3次元データ（3D）を活用し、仏像の特徴や歴史を学ぶ小中学生向けコンテンツを制作しています。今回は、授業コンテンツの試作品を用いて、静岡市内の中学校においてデモ授業を実施し、今後は県内の小中学校にも普及していきます。

1 開催概要

(1) 会場：静岡市立観山中学校（静岡市葵区観山8-2）

(2) 日時：令和7年11月19日（水） 13時30分～15時20分

(3) 対象：静岡市立観山中学校 2年生33名

(4) 内容：授業コンテンツ

ア 3Dで学ぶ様々な仏像
修学旅行の事前学習に活用できるコンテンツ

イ 3Dで探る仏像の研究
仏像の歴史や作風を知って、より興味を深めるコンテンツ

問合先 静岡県スポーツ・文化観光部文化財課文化財活用班 松坂 054-221-3169
静岡市立観山中学校 教頭 澤 054-247-4812

【参考】


県では文化財ポータルサイト「レガシズ」内に、3Dのデジタル技術により静岡県の文化財の魅力を知ってもらうためのコンテンツとして、「LEGA-SHIZU×3D」を公開しています。



LEGA-SHIZU × 3D



提供日 2025/11/17
タイトル アーチェリー国スポ優勝メンバーが小中高生に指導します。
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 競技スポーツ班 田平
TEL 054-221-3177



ドリカムスタート事業 ～アーチェリークリニック～

県では、子どもたちがトップアスリート等から直接指導を受けられる「ドリカムスタート事業」を実施しています。今回は、世界選手権等の出場経験を持ち、先月開催された、第79回国民スポーツ大会で見事団体優勝を果たした杉本智美選手、山内梓選手、渡邊麻央選手が、競技に取り組む県内小中高校生を対象にクリニックを開催します。

- 1 開催日 令和7年11月24日(月) ※雨天実施
- 2 会場 つま恋リゾート 彩の郷 特設アーチェリー場(掛川市満水2000)
- 3 日程 開講式 9:20～9:30
クリニック(午前の部) 9:30～12:00
休憩 12:00～13:00
クリニック(午後の部) 13:00～15:30
閉講式・写真撮影等 15:30～15:50
- 4 参加者 静岡県内小・中・高校生アーチェリー競技者及び指導者 計48名
- 5 講師

- ・杉本 智美 選手
- ・山内 梓 選手
- ・渡邊 麻央 選手

- 6 その他
 - ・取材希望の方は、11月21日(金)16時までに、別添「取材申込書」にてお申し込みください。中止の際には御連絡いたします。
 - ・取材当日、社名が分かる腕章又は名札等を身に付けてください。
 - ・会場に駐車する場合は、駐車料金が発生します。

- 7 問い合わせ先
静岡県スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課(田平)
電話 054-221-3177 FAX 054-221-2980

提供日 2025/11/17
タイトル 環境省自然公園指導員「自然環境局長表彰」の伝達式を実施します！
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 自然保護・管理班 中村
TEL 054-221-2545



環境省自然公園指導員「自然環境局長表彰」の伝達式を実施します！ ～全国で17名受賞し、本県では4名受賞～

環境省では、自然公園指導員として永年にわたってその職務に精励し、その功績が特に顕著であると認められる者に対し、毎年度「自然環境局長表彰」を行っています。
令和7年度は全国で17名が受賞し、本県では4名の方が受賞されました。
伝達式は11月18日に県庁で行います。

1 受賞者

氏名・所属	功績概要
小林 敏子 氏 (伊豆の国市 72歳) 静岡県野鳥愛護協会所属	静岡県野鳥愛護協会東富士野鳥の会会員及び狩野川野鳥の会会員として47年間に渡り活動を行い、動植物の保護・自然観察の指導を行っている。
関 直人 氏 (三島市 71歳) 静岡県自然観察指導員会所属	静岡県環境学習指導員としても活動。富士山エコレンジャーとしての活動や富士山を世界文化遺産にする活動などを精力的に行ってきた。
小粥 敏弘 氏 (浜松市中央区 70歳) 静岡県野鳥愛護協会所属	静岡県野鳥愛護協会浜松支部「浜松野鳥の会」の会員として35年間に渡り活動を行い、動植物の保護・自然観察の指導を行っている。
杉下 健一 氏 (島田市 48歳) (株)特種東海フォレスト所属	遭難事故防止のため、登山者に対する情報提供(登山道・天候など)を行うほか、国立公園の利用ルール・マナーの啓蒙、美化清掃活動等の環境保全に努めている。

2 伝達式

日時	令和7年11月18日(火)13時30分～14時00分
場所	静岡県庁西館6階 暮らし・環境部長室
出席者	関直人氏、小粥敏弘氏、杉下健一氏(小林敏子氏は欠席)

<参考>

1 環境省自然公園指導員

国立公園及び国定公園の風致景観の保護、適正な利用の推進のため、公園利用者にマナーや事故防止等を指導するとともに、登山道などの情報収集と情報提供を行うことを目的として、国が委嘱している。(報酬は無償)

2 自然環境局長表彰の要件

通年10年以上の在職期間を有し、かつ功績が特に顕著で他の模範と認められる者

提供日 2025/11/17
タイトル 県営住宅原団地PFI事業（第1工区）の報道関係者向け内覧会開催
担当 暮らし・環境部 建築住宅局公営住宅課
連絡先 建設指導班
TEL 054-221-3088



県営住宅原団地PFI事業（第1工区）の報道関係者向け
内覧会開催について

1 要旨

PFI事業で建替工事を行っている県営住宅原団地において、令和7年11月に第1工区が完成するため報道機関向けの内覧会を開催します。

2 日時

令和7年12月5日（金）午前10時から（1時間30分程度）

3 場所

県営住宅原団地（沼津市大塚978）

4 内容

- (1) 県・PFI事業者・自治会長から挨拶
- (2) 概要説明
- (3) 内覧及び撮影

5 特徴

- ・住民の交流を促進するコミュニティの場の創出（EVホール、渡り廊下等）
- ・在宅ワークや介護、子育てに配慮した住戸プラン
- ・県産木材を積極的に活用した住戸内装

6 PFI全体概要

昭和51年から54年に建設された中層耐火構造5階建、計19棟650戸のうち、9棟310戸を解体し、6棟250戸に建替える計画です。

	整備前戸数	整備後戸数	工事期間
第1工区	3棟 130戸	3棟 163戸	R5.7~R7.11
第2工区	6棟 180戸	3棟 87戸 +余剰地整備	R7.12~R9.8

7 事前連絡

参加をご希望の報道機関は、11月27日（木）までに、下記の問い合わせ先に連絡をお願いします。（駐車場の位置等を事前にお知らせします。）



1号棟南面



内部(3DK)

【連絡先】

公営住宅課 建設指導班 三浦・塩沢
電話：054-221-3088
メール：jutaku@pref.shizuoka.lg.jp

[参加者募集告知](#) ・ [催事等の当日取材](#) ・ [実施事業等の紹介](#) ・ [調査結果等の公表](#)

提供日 2025/11/17
タイトル 【広告主募集】自動車税（種別割）封筒の有料広告を募集
担当 財務部 税務課
連絡先 企画管理班
TEL 054-221-3324



静岡県では自動車税（種別割）の封筒裏面への有料広告を募集しています。広告入り封筒は、令和8年4月末頃に自動車の所有者等へ約96万通発送予定です。自動車所有者等にターゲットを絞ったPR広告として大変効果的です。
広告掲載を御希望される場合は、下記の県ホームページに掲載の募集要項等を御確認の上、お申し込みください。

1 ポイント

- (1) 広告効果
 - ・静岡県の通知書だから一度で県内全域にPRできる！
 - ・自動車税だから自動車の所有者等へ確実に届く！
（ターゲットをしっかりと絞れる）
 - ・封筒1通に広告1枠だから広告が認識されやすい！
（他の広告に埋もれない）
 - ・税金の封筒だから、手元にとどまりやすい！
※ 過去の活用例：中古車買取、自動車保険、カードローンなど
- (2) 費用
 - ・1通あたり約2.2円（過去5年間平均）
 - ※ 計算のもととなる契約金額は各年度の応募状況等により変動

2 申込み後の流れ

- (12月～1月末)
申込書・広告素案の提出→見積書の提出→広告主決定、契約、原稿確認
- (4月末)
広告入り封筒の発送

3 申込方法と申込期限

- (1) 申込方法
静岡県税務課ホームページから申請書をダウンロードのうえ広告素案を添付して提出
- (2) 申込期限
令和7年12月15日（月）午後5時必着（メール提出可）

4 ホームページ

案内チラシ、募集要項、封筒レイアウトイメージ、関連規定、過去の活用（契約）・実績等を掲載しています
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/zei/topics/1011860.html>
※ 検索サイトで「静岡県 封筒広告 自動車税」で検索



5 問合せ先

静岡県税務課 054-221-3324（企画管理班）

提供日 2025/11/18
タイトル 静岡県議会令和7年12月定例会の開催に係る議会
運営委員会の開催
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555



下記のとおり議会運営委員会を開催する。

記

- 日時 令和7年11月25日(火) 午前10時30分から
- 場所 議会運営委員会室 (静岡県庁本館3階)
- 協議事項 令和7年12月定例会について

—参考—

【議会運営委員会の概要】

- ・議会を円滑かつ効率的に運営することを目的として設置
- ・構成員：13人

議長	竹内良訓 (自民改革会議)
副議長	中田次城 (自民改革会議)
委員長	鳥澤由克 (自民改革会議)
副委員長	河原崎 聖 (自民改革会議) 伊藤和子 (ふじのくに県民クラブ)
委員	加畑 毅 (自民改革会議) 野田 治久 (自民改革会議) 植田 徹 (自民改革会議) 良知 淳行 (自民改革会議) 市川 秀之 (自民改革会議) 田中 照彦 (ふじのくに県民クラブ) 田口 章 (ふじのくに県民クラブ) 早川 育子 (公明党静岡県議団)

提供日 2025/11/18
タイトル ペダルも心も回りだす#フジイチHP公開
担当 交通基盤部 道路局道路企画課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3013



ペダルも心も回りだす#フジイチHP公開

1 要旨

山梨・静岡両県の官民団体からなる「ぐるり富士山サイクルツーリズム推進協議会」は、富士山を一周するサイクリングルート“フジイチ”のナショナルサイクルルート（NCR）指定を目指しています。

この度、富士山の美しい景観などの魅力ある“フジイチ”を紹介するホームページを公開します。

2 ホームページの概要

公開日時	令和7年11月18日 午後2時
作成者	ぐるり富士山サイクルツーリズム推進協議会
公開URL	https://www.yamanashi-kankou.jp/fujiichi/index.html  
主なコンテンツ	<ul style="list-style-type: none">・サイクリングルート“フジイチ”の紹介・安全に楽しむための基礎知識・サイクリング サポート情報・イベント情報 など
押しポイント： いち ：この ：さん	サイクリストによるサイクリストのためのサイト ルート総距離・獲得標高・サポート情報がまるわかり 富士山一周に加え、区間毎セクション分けして紹介

(参考)

ナショナルサイクルルート（NCR）とは

地域の創生を図るため、ソフト・ハード両面から一定の水準を満たすルートを国が指定することで、日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートとして国内外にPRを行う制度のことです。

提供日 2025/11/18
タイトル 令和7年台風15号災害静岡県義援金贈呈のため、静岡県JAグループが平木副知事を訪問します
担当 経済産業部 農業局農業戦略課
連絡先 農業戦略班 皆倉（かいくら）
TEL 054-221-2633



令和7年台風第15号災害静岡県義援金の贈呈のため、静岡県JAグループが平木副知事を訪問します

(要旨)

令和7年台風第15号により、県内に大きな被害があったことを受け、静岡県JAグループ(訪問者:静岡県農業協同組合中央会)が、「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」の目録を贈呈するため、平木副知事を訪問します。

- 義援金寄附団体
静岡県JAグループ
- 寄附する義援金の名称・金額
「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」460万円(11月18日時点)
- 義援金の贈呈
 - 日時 令和7年11月25日(火) 10時00分から10時15分まで
 - 場所 県庁東館5階平木副知事室
 - 出席者 静岡県農業協同組合中央会
代表理事会長 鈴木 政成 (すずき まさあき) 様
 - 内容 義援金目録贈呈、写真撮影、懇談

提供日 2025/11/18
タイトル アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区推進協議会による要請活動
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先 技術振興班
TEL 054-221-2985



アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区 推進協議会による要請活動について

アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区推進協議会(会長 愛知県知事)による国への要請活動を下記のとおり実施します。
なお、相手先の都合等により、予定が急きょ変更される場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

1 要請先

国への要請

日時(予定)	要請先	取材	場所
2025年11月19日(水) 15:05~15:20	財務省(租税特別措置・補助 金見直し担当) 片山さつき 大臣	不可	財務省2階 大臣室

※静岡県からは、経済産業部産業革新局 技監 中山洋が参加します。

2 要請者

- ・愛知県 大村秀章 知事(アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区推進協議会会長)
- ・岐阜県、三重県、長野県、**静岡県**、名古屋市
- ・名古屋商工会議所
- ・一般社団法人中部経済連合会

3 要請内容

別添要請書「国際戦略総合特区「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の税制措置延長等について」のとおり

4 問合せ先

経済産業部 産業革新局 新産業集積課 技術振興班
TEL:054-221-2985

提供日 2025/11/18
タイトル マダニに咬まれないように注意しましょう！
（「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」及び「日本紅斑熱」の患者が確認されました）
担当 健康福祉部 医療局感染症対策課
連絡先 静岡県感染症管理センター
TEL 055-928-7220



—危機管理情報—

マダニに咬まれないように注意しましょう！
～県内で「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」及び「日本紅斑熱」の患者が
確認されました（いずれも過去最多の発生数です）～

1 要旨

県内で「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」(今年13人目)及び「日本紅斑熱」(今年26～28人目)が確認されました。いずれも、これまでの年間発生数の最大値をすでに超えています。より一層、野外でのマダニ対策を十分に行うようお願いいたします。

また、屋外活動後は、マダニに咬まれていないか全身をよく確認し、咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。発熱・発疹・食欲不振・だるさ・ふらつき等の症状が見られたら早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えてください。なお、日本紅斑熱には有効な抗生物質があり、早期受診がとて大切です。

医療機関におかれては、農作業や山歩きをされる方が、重症感のある発熱、消化器症状、全身倦怠感等で受診された場合は、SFTSも念頭において診療をお願いします。確定診断のための血液・尿・咽頭ぬぐい液・皮膚等からの遺伝子検査は、保健所に御依頼ください。

2 患者概要(患者さんまたは御家族が公表を認めた内容を記載しています)

【重症熱性血小板減少症候群(SFTS)】
県内の女性

マダニに咬まれた自覚なし、刺し口なし
10月18日 県環境衛生科学研究所で検査を実施し、血液から病原体遺伝子を検出し、SFTSの診断

その他の経緯、経過等については、公表を希望されていません。

【日本紅斑熱】
(1) 熱海保健所管内の60歳代男性

<経緯>
10月16日 発熱し、太ももを中心に発疹出現
10月20日 熱海保健所管内の医療機関を受診、入院
症状及び血液検査所見からマダニが媒介する感染症の疑い
(マダニに咬まれた自覚なし、刺し口なし)
10月22日 県環境衛生科学研究所で検査を実施し、皮膚から病原体遺伝子を検出し、日本紅斑熱の診断

患者さんは発症前の期間に草取りを行っており、日本紅斑熱の病原体を保有するマダニに咬まれたことにより感染したと推定されます。なお、患者さんはすでに退院しています。

(2) 東部保健所管内の40歳代女性

<経緯>

10月18日 発熱し、発疹出現

10月20日 東部保健所管内の医療機関を受診、入院
症状及び血液検査所見からマダニが媒介する感染症の疑い
(マダニに咬まれた自覚なし、刺し口なし)

10月23日 県環境衛生科学研究所で検査を実施し、血液、尿、皮膚から病原体遺伝子
を検出し、日本紅斑熱の診断

患者さんは発症前の期間に草むら等に立ち入っていませんでした。なお、患者さんはすでに退院しています。

(3) 中部保健所管内の60歳代女性

<経緯>

10月28日 発熱

11月1日 中部保健所管内の医療機関を受診し、発熱、発疹、肝機能異常を認め入院
症状及び血液検査所見からマダニが媒介する感染症の疑い
(マダニに咬まれた自覚なし、刺し口なし)

11月5日 県環境衛生科学研究所で検査を実施し、血液から病原体遺伝子
を検出し、日本紅斑熱の診断

患者さんは発症前の期間に野外で活動しており、日本紅斑熱の病原体を保有するマダニに咬まれたことにより感染したと推定されます。なお、患者は現在も入院治療中ですが、快方に向かっています。

4 県民の皆様へ

(1) マダニに咬まれないようにしましょう！

- 特にマダニの活動が盛んな、春から秋にかけて注意が必要です。
- 野山や草むら、畑などに入る場合は、耳を覆う帽子、首に巻くタオル、長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用し、肌の露出を少なくしてください。ズボンの裾や、シャツの裾・袖口等から服の中に侵入することもあります。
- マダニ用に市販されている忌避剤はありますが、マダニの付着を完全に防ぐことはできませんので、他の防護手段と組み合わせて対策を取りましょう。

(2) 屋外活動後は、マダニに咬まれていないか確認しましょう！

- マダニに咬まれた場合は、数日間、体調の変化に注意しましょう。
- 入浴時等、全身にマダニの付着がないか確認しましょう。付着していた場合は、無理に取らずに、医療機関を受診しましょう。
- 発熱・発疹の症状が見られたら、早めに医療機関を受診し、マダニに咬まれた可能性があることを医師に伝えましょう。

(3) ペットに付着して、マダニが家の中に入ってくることもあります！

- 飼育している犬や猫にもダニ駆除剤を使用しましょう。
- 飼育している動物の健康状態の変化に注意し、動物が体調不良の際には、咬まれたりなめられたりしないようにして、動物病院を受診して下さい。

(4) 動物との接触にも注意しましょう！

- 外で生活している動物にマダニが付着していることもあります。
- 外で生活している動物はどのような病原体を保有しているかわかりません。体液等を介して、SFTS等の感染症に感染する可能性がありますので、接触は避けてください。また、動物の死体等に接触することも控えましょう。
- 動物に触ったら必ず手を洗いましょう。

5 県内の重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の患者数（令和7年は暫定値）

(表中の※は届出日時時点で亡くなっていた方)

年次	全国	静岡県()内は死亡患者数再掲	患者 性別・年代・住所地・発生日
令和3年 (2021年)	110	4	男・60歳代・中部地域・3月 男・高齢・浜松市・5月 女・60歳代・静岡市駿河区・6月 男・高齢・西部地域・10月
令和4年 (2022年)	118	6	女・高齢・県内・3月 男・80歳代・焼津市・4月 男・高齢・浜松市北区・6月 女・高齢・周智郡森町・6月 男・高齢・西部保健所管内・7月 女・高齢・東部保健所管内・8月
令和5年 (2023年)	134	3	男・高齢・浜松市天竜区・4月 女・80歳代・浜松市天竜区・6月 男・80歳代・熱海保健所管内・7月
令和6年 (2024年)	122	5	女・70歳代・浜松市浜名区・5月 男・70歳代・東部保健所管内・5月 女・80歳代・中部保健所管内・7月 女・80歳代・賀茂保健所管内・10月 女・30歳代・賀茂保健所管内・11月
令和7年 (2025年)	184	13(3)	女・60歳代・静岡市駿河区・6月※ 男・60歳代・浜松市天竜区・6月 女・80歳代・静岡市葵区・6月 男・80歳代・賀茂保健所管内・7月※ 男・80歳代・東部保健所管内・7月 非公表・県内・7月 男・90歳代・賀茂保健所管内・9月※ 女・80歳代・賀茂保健所管内・9月 女・90歳代・東部保健所管内・10月 女・80歳代・山梨県内・10月 男・80歳代・浜松市浜名区・10月 非公表・非公表・浜松市内・10月 女・非公表・県内・10月

6 県内の日本紅斑熱の患者数（令和7年は暫定値）

（表中の※は届出日時時点で亡くなっていた方）

年次	全国	静岡県 （内は死亡 患者数再掲）	患者 発生日・性別・年代・住所地
平成12年(2000年)	38	1	9月…男・60歳代・沼津市
平成25年(2013年)	175	1	7月…女・60歳代・伊豆の国市
平成27年(2015年)	215	2(1)	6月…女・70歳代・伊豆の国市※ 8月…男・60歳代・沼津市
平成28年(2016年)	277	2(1)	5月…女・70歳代・沼津市※ 11月…男・70歳代・伊東市
平成29年(2017年)	337	6(2)	6月…女・80歳代・熱海市 9月…男・50歳代・伊豆の国市、女・70歳代・沼津市※ 男・70歳代・沼津市、女・80歳代・沼津市※ 10月…女・70歳代・沼津市
平成30年(2018年)	305	3	3月…男・50歳代・三島市 8月…男・70歳代・伊東市 10月…女・70歳代・伊東市
令和元年(2019年)	318	10(1)	5月…男・70歳代・神奈川県湯河原町、女・70歳代・熱海市 6月…女・50歳代・県西部地区 7月…女・70歳代・伊豆の国市※、女・70歳代・熱海市 9月…女・40歳代・掛川市 10月…男・60歳代・熱海市、女・70歳代・駿東郡清水町 男・20歳代・伊東市 11月…女・70歳代・浜松市
令和2年(2020年)	421	8	5月…女・70歳代・熱海市、男・50歳代・熱海市 7月…女・90歳代・熱海市、女・90歳代・南伊豆町 8月…男・70歳代・県外 9月…男・70歳代・熱海市 10月…女・70歳代・湖西市、女・80歳代・熱海市
令和3年(2021年)	487	8(1)	5月…女・70歳代・県外 6月…男・10歳代・沼津市 7月…女・80歳代・伊東市※ 8月…女・30歳代・県外、男・70歳代・県外 9月…男・60歳代・牧之原市 10月…男・40歳代・県外、男・70歳代・伊東市
令和4年(2022年)	460	5	6月…男・20歳代・賀茂保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 8月…男・80歳代・熱海保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 9月…女・70歳代・熱海市
令和5年(2023年)	501	7(1)	6月…女・70歳代・静岡市、女・70歳代・静岡市 7月…男・60歳代・熱海保健所管内、男・30歳代・中部保健所管内 男・50歳代・西部保健所管内 10月…女・70歳代・西部保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内※
令和6年(2024年)	523	14	4月…女・60歳代・中部保健所管内、女・50歳代・中部保健所管内 5月…非公表・80歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 7月…非公表・県外、女・60歳代・熱海保健所管内 9月…男・40歳代・県外、男・70歳代・東部保健所管内 男・60歳代・熱海保健所管内、男・70歳代・熱海保健所管内 10月…男・80歳代・賀茂保健所管内、非公表・高齢でない成人・浜松市 女・80歳代・熱海保健所管内、男・80歳代・賀茂保健所管内
令和7年(2025年)	647	28(1)	4月…女・80歳代・熱海保健所管内、女・50歳代・熱海保健所管内 女・80歳代・熱海保健所管内 5月…女・80歳代・中部保健所管内、男・80歳代・中部保健所管内 女・80歳代・中部保健所管内※ 6月…女・60歳代・熱海保健所管内、男・60歳代・東部保健所管内 男・70歳代・熱海保健所管内、女・50歳代・東部保健所管内 男・20歳代・中部保健所管内、女・70歳代・熱海保健所管内 女・70歳代・熱海保健所管内 7月…女・70歳代・浜松市、女・70歳代・東部保健所管内 女・70歳代・神奈川県内、男・80歳代・東部保健所管内 8月…女・非公表 9月…女・50歳代・静岡市、女・80歳代・神奈川県内 女・70歳代・熱海保健所管内 10月…非公表、男・80歳代・中部保健所管内 男・80歳代・熱海保健所管内、男・50歳代・東部保健所管内 男・60歳代・熱海保健所管内、女・40歳代・東部保健所管内 11月…女・60歳代・中部保健所管内

参考：全国では1999年4月～2019年12月に報告された3,108人中44人(1.4%)が届出時点で亡くなっているという報告があります。

提供日 2025/11/18
タイトル 「ふじさんっこ応援大賞」表彰式及び活動発表・交流会を開催します
担当 健康福祉部 こども若者局こども未来課
連絡先 子育て支援班
TEL 054-221-3485



1 要旨

社会全体で子どもと子育て家庭を応援する気運の醸成を図るため、地域の実情に応じた特徴的な子育て支援活動や、他団体の参考となる先駆的な活動に取り組んでいる子育て支援団体を「ふじさんっこ応援大賞」として表彰するとともに、受賞団体による活動発表・交流会を開催します。なお、本賞は平成29年度から実施し、今回で9回目となります。

2 表彰式の概要

- (1) 日時：令和7年11月25日(火) 午前10時から10時30分まで(歓談含む)
(2) 場所：県庁東館5階 特別会議室(静岡市葵区追手町9-6)
(3) 出席者：

ア ふじさんっこ応援大賞受賞団体

区分	団体名	所在市町	出席者(敬称略)
大賞	子育てサポート ぺあれんつ	浜松市	代表 大石 快子 会計 榎田 美奈子 筒井 恵美子
優秀賞	いないいないばあ	藤枝市	代表 関口 やち代 副代表 仲田 洋子 会計 仲田 浩子 柳沢 真智子
審査員 特別賞	伊豆の国 山の学習 スペースやまっこ	伊豆の国市	代表 西島 ゆかり 代表 松尾 いずみ

イ 県関係者

塚本副知事、赤堀こども若者政策部長ほか

ウ 審査委員会

永倉みゆき審査委員長(静岡英和学院大学人間社会学部 教授)

3 活動発表・交流会の概要

- (1) 日時：令和7年11月25日(火)
午前10時45分から11時45分まで
(2) 場所：静岡県庁東館5階 特別会議室(静岡市葵区追手町9-6)
(3) 内容：受賞団体の活動発表、団体同士の交流
(4) 出席者：受賞団体、永倉みゆき審査委員長

4 問合せ先

静岡県健康福祉部こども若者局こども未来課
電話番号：054-221-3485

(※取材にお越しいただく際には、11月21日(金)午後4時まで上記電話番号に御連絡ください。)

提供日 2025/11/18
タイトル 【取材依頼】令和7年度静岡県健康福祉大会を開催します！
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2844



令和7年度静岡県健康福祉大会を開催します！

1 要旨

静岡県では、1月1日から数えて294(ふくし)日目にあたる10月20日を「県民福祉の日」とし、地域共生社会の実現を目指し、“暮らし・安心・支え合い”による福祉のまちづくり県民運動を展開しています。

本大会は、これまで多年にわたり社会福祉活動の推進や健康増進活動に功績のあった個人・団体に感謝の意を表するとともに、今後の健康福祉県の実現に向け、決意を新たにすることを目的に開催します。

2 大会概要

区分	詳細
開催日時	令和7年11月21日(金) 13:00~16:00
開催場所	静岡県コンベンションアーツセンター グランシップホール11階会議ホール・風 (静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号)
参加者	社会福祉関係者、共同募金関係者、健康増進活動関係者、 行政関係者 ほか 約450人
出席者	主催者：静岡県副知事(塚本副知事)、静岡県社会福祉協議会会長、 静岡県共同募金会会長 ほか 来賓：静岡県議会副議長、厚生委員長
内容	○式典(13:00~14:20) ・表彰：静岡県知事表彰、静岡県社会福祉協議会会長表彰、 静岡県共同募金会会長表彰、 福祉のまちづくり絵画コンクール表彰 ・大会宣言の採択 ○事例発表(14:30~16:00) 民生委員、社会福祉施設の長、里親
その他	絵画等展示(福祉のまちづくり絵画コンクール)等

3 問い合わせ先

静岡県社会福祉協議会内 ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会事務局
〒420-8670 静岡市葵区駿府町1-70 TEL:054-254-5224

<令和6年度の様子>



提供日 2025/11/18
タイトル ふじのくに芸術祭2025美術部門「美術展」を開催
します！
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 芸術祭推進班
TEL 054-221-3109



ふじのくに芸術祭2025美術部門「美術展」を開催します！

ふじのくに芸術祭2025（第65回静岡県芸術祭）の美術部門「美術展」を開催します。「美術展」では作品審査(非公開)と開会式(会期初日)を実施します。

1 展示会のご案内

会期 令和7年11月29日（土）～12月7日（日）
時間 午前10時～午後5時
※最終日の12月7日（日）は午後2時まで
会場 グランシップ6階 展示ギャラリー1～3(静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号)
内容 ふじのくに芸術祭は県内最大の総合芸術祭で、コンクールや展覧会など、様々なイベントを1年を通して県内各地で楽しむことができます。
美術展では、県民から公募した作品のうち、厳正な審査により選ばれた入賞作品ほか約185点の作品を展示します。
また、10月に開催した障害者文化芸術部門「ふぁいんだー」作品公募展の静岡県芸術祭賞、三井住友信託銀行賞受賞の2作品及び前年度芸術祭受賞者の招待作品を展示しております。
どなたでも無料で入場いただけます。

2 美術展開会式のご案内

日時 令和7年11月29日（土）午前10時から午前11時
会場 グランシップ6階
内容 美術展入賞者による挨拶・作品紹介 等

3 美術展審査会のご案内

日時 令和7年11月25日（火）午前11時から午後5時まで
(時間を限定して報道機関に公開)
令和7年11月26日（水）午前9時40分から午後4時まで (非公開)
会場 グランシップ6階 展示ギャラリー1～3
内容 県民から公募した313作品のうち、入賞約40点を含む約185点の入選作品を選出します。入賞・入選作品は美術展で展示します。
審査員 貝塚 健 氏（千葉県立美術館館長）ほか6名
留意点 ・11月25日(火) 14時から15分間、
報道機関の皆様に審査の様子を取材いただけます。
・一般の方の見学はできません。
・審査結果は11/27（木）に記者提供を行う予定です。

4 問合せ先

静岡県スポーツ・文化観光部文化政策課
TEL : 054-221-3109 FAX : 054-221-2827 メール : arts@pref.shizuoka.lg.jp



▲昨年度審査会



▲昨年度展示会風景

提供日 2025/11/18
タイトル 静岡県地域外交基本方針改訂（案）に係る意見を募集します
担当 企画部 地域外交課
連絡先 地域外交戦略班
TEL 054-221-3254



静岡県地域外交基本方針改訂(案)に係る意見を募集します

本県は地域外交を戦略的に展開するため、平成24年6月に指針となる基本方針を初めて策定いたしました。本基本方針は、総合計画の分野別計画に位置づけていることから、次期総合計画の策定に合わせ、改訂を行います。本県を取り巻く国際情勢の変化等を踏まえ、改訂案をまとめましたので、県民の皆様から広く御意見や御提案を募集します。

1 意見の提出期間

令和7年11月18日(火) から令和7年12月7日(日)まで

2 閲覧方法

インターネットで閲覧
静岡県ホームページ「県民意見提出手続き(パブリックコメント)」
<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikaikaku/johokokai/1002310/1067293/index.html>

3 意見の提出方法

持参、郵送又は電子メールのいずれかの方法で、意見書(県ホームページ上に添付の様式又は任意様式)を提出してください。なお、いただいた御意見の内容について問い合わせをする場合がありますので、意見書には氏名、住所及び連絡先(電話番号等)を必ず明記してください。

4 意見の提出先

(1) 持参又は郵送の場合【12月5日(金)必着】

〒420-8601

静岡市葵区追手町9番6号

静岡県企画部地域外交課地域外交戦略班(県庁東館3階)

※持参の場合の受付時間は、土日祝日を除く、午前9時から午後5時までになります。

(2) 電子メールの場合【12月7日(日)受信分まで受付】

以下のメールアドレス宛て提出してください。

kokusai@pref.shizuoka.lg.jp

※件名は「パブリックコメント意見(地域外交基本方針)」としてください。

5 問合せ先

静岡県企画部地域外交課(電話番号:054-221-3254)

提供日 2025/11/18
タイトル 全国知事会議の開催
担当 企画部 知事政策課
連絡先 知事政策班
TEL 054-221-3769



全国知事会議が開催されます(鈴木知事出席予定)

(要旨)
全国知事会議が次のとおり開催されますのでお知らせします。
本県からは鈴木知事が出席予定です。

【会議概要】

- 日時 令和7年11月26日(水) 12:30~14:45
- 会場 都道府県会館3階特別会議室(東京都千代田区平河町2-6-3)
※取材会場モニタールーム『知事会会議室』(同会館3階)
- 次第案
 - 開会
 - 会長挨拶
 - 議題(地方創生に関する提言 他10議題程度)
- 取材申込について
 - 別添の全国知事会議取材要領を御確認ください。
 - 都道府県会館での取材を希望される方は、以下のURLから11月21日(金)正午までに全国知事会へお申し込みください。
<申込先><https://forms.office.com/r/GGDKxje7rP>
- 会議資料について
当日の会議資料は、11/25(火)18時を目途に全国知事会HPへ掲載される予定です。
※当日、資料配付は行いませんので、予めご了承ください。
- 配信について
当日は以下のURLにて中継配信をします。

全国知事会議：<https://youtube.com/live/SV0EhgFsbek?feature=share>
記者会見：<https://youtube.com/live/GIUwJ2RP-x0?feature=share>
- 問合せ先
全国知事会 総務部 近重、小柳、瀬戸 TEL 03-5212-9127
調査第三部 川田、矢野 TEL 03-5212-9134

※同日16:00~18:40に総理大臣官邸で政府主催全国都道府県会議が開催されます。

提供日 2025/11/19
タイトル 令和7年度 第32回静岡県図書館大会
担当 教育委員会 中央図書館企画振興課
連絡先 企画班
TEL 054-262-1246



令和7年度 第32回静岡県図書館大会

県内の図書館関係者及び各地で読書活動に携わる人を始め、広く図書館に関心を持っている人々が一堂に会し、読書や図書館の役割を多角的に考える静岡県図書館大会。今年は、全国公共図書館研究集会も併催され、およそ700名の参加が見込まれています。

- 1 日時 令和7年12月1日（月）10時00分から
- 2 会場 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」
(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1 JR東静岡駅隣接)
- 3 主催 静岡県教育委員会、静岡県図書館協会、静岡県読書推進運動協議会、静岡県読み聞かせネットワーク、日本図書館協会、関東地区公共図書館協議会
- 4 内容

(1)開会式、表彰式 (10:00～10:30)

(2)講演会 (10:45～12:15)

演題：「公立図書館と新刊書籍市場の曖昧な関係ー図書館の蔵書傾向および書店支援ー」

講師：大場 博幸 氏（日本大学文理学部教授）

(3)分科会 (13:30～15:30※) 各会場は当日配布する資料に掲載

第1分科会	図書館サービス(1)	みんなの図書館とまちづくり
第2分科会	図書館サービス(2)	誰もが楽しめる電子図書館～将来性と活用のヒント～
第3分科会	子どもの読書活動	へなそうるの森から くらしと物語
第4分科会	学校図書館	POP王に学ぶ！学校図書館で活かすPOPの力
第5分科会	大学図書館	図書館と展示～企画展示が導く知識との出会い～
第6分科会	全国公共図書館 研究集会	静岡書店大賞：静岡県の読書推進に向けて 人口減少社会における図書館と地域の関係性とこれからのあり方

※第6分科会のみ13:30～17:00

※講演会・分科会の参加募集の受付は終了しています。

大会Webサイト<https://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/contents/toshokantaikai/index.html>



二次元コード→

5 その他

取材いただける場合は当日、グランシップ中ホール受付にお声がけ下さい。

静岡県教育委員会

提供日 2025/11/19
タイトル 子供・若者育成支援推進強調月間静岡県大会in牧之原市を開催します！
担当 教育委員会 社会教育課
連絡先 青少年指導班
TEL 054-221-3305



「子供・若者育成支援推進強調月間静岡県大会in牧之原市」を開催します！

静岡県では、11月を「静岡県子供・若者育成支援推進強調月間」と定めています。
強調月間にあわせて、県内の青少年健全育成関係者が一堂に会する「子供・若者育成支援推進強調月間静岡県大会」を開催することにより、県民の子供・若者育成支援運動に対する理解と自覚を高め、子供・若者育成支援県民運動の一層の発展を図ります。
今年度は牧之原市を会場に県大会を開催します。

1 日時 令和7年11月22日(土)13時00分～16時00分(開場 12時30分)

2 会場 牧之原市相良総合センターい～ら(静岡県牧之原市須々木140)

3 内容

(1) 開会式 13:00～

- ・開会のことば(牧之原市教育長)
- ・主催者挨拶(牧之原市長・静岡県教育長)
- ・来賓紹介

(2) 静岡県青少年育成会議青少年団体等の顕彰表彰式

(3) アトラクション

- ・牧之原市立相良中学校吹奏楽部による演奏

(4) 基調講演 14:25～

演題:「大家族石田さんちのおかあちゃん～子どもの心に風邪を引かせない～」

講師:石田 千恵子 氏(大家族 石田家のお母さん)

(5) 閉会 16:00

詳細については県社会教育課のHPを御覧ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoyiku/school/kyoiku/shakaikyoyiku/seishonen/1049766.html>

4 参加者

- ・静岡県青少年育成会議会員、牧之原市教育委員会関係者、その他関係機関・団体、一般参加希望者 等

5 静岡県青少年育成会議青少年団体等の顕彰表彰式

静岡県青少年育成会議では、日ごろ地域で地道に優れた活動を展開し、明るく住みよい地域作りに貢献している青少年団体・個人及び青少年指導者団体・青少年指導者に対して、次のとおり表彰することを決定しました。

番号	区分	表彰者・表彰団体	市町	
1	個人	青少年の部	神谷 さん	菊川市
2		青少年指導者の部	永田 菊壽 さん (ジェード:キャリアチェンジ犬)	牧之原市
3			鈴木 宇多子 さん	浜松市中央区
4			餅田 美江 さん	浜松市中央区
5			古橋 實 さん	浜松市中央区
6	団体	青少年団体の部	常葉大学附属菊川高等学校 美術・デザイン科	菊川市
7			静岡県立浜松商業高等学校 應援団 部	浜松市中央区
8			静岡市立大川小中学校 中学部	静岡市葵区
9			富士宮高校会議所	富士宮市
10			静岡大学学生防災ネットワーク	静岡市駿河区
11			静岡県立浜松湖東高等学校 ホームメイド部	浜松市中央区
12			静岡県立沼津城北高等学校 家庭部	沼津市
13			沼津中央高等学校 インターアクト部	沼津市
14			不二聖心女子学院高等学校 Dear World	裾野市
15			青少年指導者団体の部	田原みどりの会

6 取材に関する注意事項

- ・基調講演のビデオ撮影・写真撮影は冒頭5分間のみとなります。なお、ビデオ撮影時に音声の録音は不可です。

提供日 2025/11/19
タイトル 静岡県立するが視覚総合特別支援学校（令和8年開校）の校章決定
担当 教育委員会 特別支援教育課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2454



静岡県立するが視覚総合特別支援学校（令和8年開校）の校章決定

1 概要

令和8年4月に開校する、静岡県立するが視覚総合特別支援学校の校章を決定しました。校章デザインは静岡市内の公立高等学校、学区となる特別支援学校から公募し、応募総数45点から1点を選定しました。

2 応募デザインについて

静岡市内の公立高等学校、学区となる特別支援学校から45点の応募があり、校章デザインに加えて、デザインの意味や由来についてのプレゼンテーション動画が提出されました。

応募者所属	件数
科学技術高等学校	10点
駿河総合高等学校	29点
静岡商業高等学校	2点
清水特別支援学校	3点
静岡中央高等学校	1点
計	45点

3 審査と選考結果

静岡県立するが視覚総合特別支援学校設置準備委員会において審査を行い、「新設校の学校教育目標、特徴を踏まえたデザインの適切性」、「デザインの由来・理由やイメージ」、「デザインの視認性やわかりやすさ」の観点から1点を選出しました（選出デザインについては別紙）。

静岡県教育委員会

提供日 2025/11/19
タイトル 林業のプロがチェーンソーワークの腕前を競います
～第31回静岡県伐木技術競技会の開催～
担当 経済産業部 森林・林業局林業振興課
連絡先 林業振興班 鈴木（雅）
TEL 054-221-2667



林業のプロがチェーンソーワークの腕前を競います ～第31回静岡県伐木技術競技会の開催～

(要旨)

安全確実な作業方法の習得・技術の向上や後継者の養成等を目的として、「第31回静岡県伐木技術競技会」が開催されます。
県内各地で林業に従事する15人がチェーンソー操作技術の正確性や安全性などを競い、最優秀者には県知事賞が交付されます。

(概要)

- 1 行事名 第31回静岡県伐木技術競技会
- 2 日時 令和7年11月29日(土)9時～16時30分(小雨決行)
- 3 会場 伊豆市上船原(天城ふるさと広場天城ドーム及び隣接山林)
- 4 主催 一般社団法人フォレストーズフォーラム
- 5 後援 静岡県、静岡県森林組合連合会
(公社)静岡県山林協会、(公財)静岡県グリーンバンク
林業・木材製造業労働災害防止協会静岡県支部
- 6 参加者 県内の林業関係者約150人(うち競技選手:15人)
- 7 問合せ 一般社団法人フォレストーズフォーラム
代表:今井・070-5363-2454
- 8 その他 取材を希望する場合は、11月27日(木)17時までに関先へ御連絡ください。会場駐車場等の連絡事項をお伝えします。



立木の伐倒審査

提供日 2025/11/19

タイトル 【当日取材希望】「見て、聞いて、味わう！ 桜えびまるごと体験&和食展しずおか見学ツアー」を開催！

担当 経済産業部 農業局食と農の振興課

連絡先 地域農業班 稲葉

TEL 054-221-2626



令和7年度農林漁業体験講座「見て、聞いて、味わう！ 桜えびまるごと体験&和食展しずおか見学ツアー」を開催！

静岡県では、県内農林水産物の魅力を知り、体験する機会を提供することにより、地域の生産者や産地、食文化に対する理解の促進に取り組んでいます。

この度、桜えび漁と魚市場などについて学ぶ、「農林漁業体験講座」を開催します！

漁船の見学や桜えびの試食など、見て、聞いて、味わって、親子で楽しんで学べる講座となっています。

1 開催日時

令和7年11月30日（日）10時30分～15時30分（10時00分清水マリンビル出発）

2 開催場所

由比港漁業協同組合会議室・由比港（静岡市清水区由比今宿字浜1127）、清水マリンビル1階（静岡市清水区日の出町9-25）、フェルケール博物館（静岡市清水区港町2-8-11）

※清水マリンビルまたは清水駅に集合してバスで移動します

3 対象

静岡県内の小・中・高生の親子 約40人（募集は終了しました）

4 内容

桜えび漁の話・漁船見学&市場見学・桜えび試食・和食展しずおか見学

時刻	内容	場所
9:30～10:00	清水マリンビル集合・バス出発	清水マリンビル
10:10	清水駅集合の方・バス乗車	清水駅東口ロータリー
10:30～12:00	講話・見学・体験 (1)開会挨拶等 (2)桜えび漁の動画視聴 (3)漁師さんからのお話 (4)桜えびかき揚げの試食 (5)市場見学・漁船見学	(1)～(4)：由比港漁業協同組合会議室 (5)：由比港
12:00～13:00	昼食・休憩（昼食は持参または現地で自費購入）	由比港
13:30～14:00	和食展見学（クイズの答えを探しながら見学）	フェルケール博物館
14:15～15:00		清水マリンビル
15:00～15:30	閉会式・アンケート記入	清水マリンビル

5 その他

和食展見学時の取材を希望する場合は、お伝えすることがございますので、11月28日（金）15時までに下記食と農の振興課まで御連絡下さい。

【お問合せ先】

主催：静岡県経済産業部農業局食と農の振興課 054-221-2626

運営：株式会社共立アイコム（業務委託先）050-1731-3401

提供日 2025/11/19

タイトル 実践で販売力を磨くチャンス！
～首都圏等で開催される県産品フェア（催事）への出店者募集中～

担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課

連絡先 マーケティング企画班

TEL 054-221-3713



実践で販売力を磨くチャンス！

～首都圏等で開催される県産品フェア（催事）への出店者募集中～

（要旨）

- 県では、首都圏や中央日本四県（静岡県、山梨県、長野県、新潟県）内での県産品の消費喚起・販路開拓事業に取り組んでいます。
- このたび、更なる販路拡大のため、首都圏等の百貨店・量販店等にて、県産品フェアを専門に運営する事業者（有限会社静岡吾作）が開催する下記フェアへの出店希望者を募集しています。

1 募集する県産品フェアの概要

No	区分	開催場所（所在地）	開催期間	フェア名
1	首都圏	京急百貨店 （神奈川県横浜市港南区上大岡西）	令和8年 4/2(木)～4/8(水)	春の静岡うまいもの会
2	首都圏	京急百貨店 （神奈川県横浜市港南区上大岡西）	令和8年 6/25(木)～7/1(水)	富士山周辺うまいもの会
3	首都圏	イトーヨーカドー立場店 （神奈川県横浜市泉区中田西）	令和8年 4/15(水)～4/20(月)	富士山周辺フェア
4	首都圏	イトーヨーカドー小田原店 （神奈川県小田原市中里）	令和8年 6/10(水)～6/15(月)	富士山周辺フェア
5	中央日本 四県	井上百貨店アイシティ21店 （長野県東筑摩郡山形村）	令和8年 5/20(水)～5/25(月)	富士山周辺フェア
6	中央日本 四県	イトーヨーカドー甲府昭和店 （山梨県中巨摩郡昭和町西条）	令和8年 3/17(火)～3/23(月)	春の静岡フェア
7	県内	イトーヨーカドー三島店 （静岡県三島市中田町）	令和8年 3/4(水)～3/10(火)	富士山周辺フェア

2 出店者募集の概要

項目	内容
対象	静岡県内で産出された農林水産物及びその加工食品の生産、製造、加工事業者 【特に求める品目】 ※下記以外の品目もぜひ御応募ください。 洋菓子、パン、果物（柑橘、いちご）、野菜、水産物（干物、マグロ）、弁当・惣菜
催事運営者	有限会社静岡吾作（静岡市）
手数料	催事運営者と出店事業者との個別協議による。目安として売上の約20%程度。 （別途、冷蔵・冷凍ショーケース等の費用が必要）
出店経費	出張・宿泊経費、搬入出経費、必要な什器、消耗品、電気器具等は出店者が負担
申込方法	1 「出店申込書」を県マーケティング課ホームページからダウンロード (https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/1040791/1078301.html) 2 「出店申込書」を県マーケティング課あてメールにより提出
申込締切	令和7年11月28日（金）（必着）
問合せ・申込先	静岡県経済産業部産業革新局マーケティング課 E-mail: marke@pref.shizuoka.lg.jp 電話: 054-221-3713
備考	・各フェア数者程度の出店を予定（書類（出店申込書）及び商談会（開催日: 12/11(木)、12/12(金)、会場: 県庁）にて選考） ・出店に係る詳細はホームページに掲載の募集要領を御確認ください。

提供日 2025/11/19
タイトル ～「中部横断道四県味めぐり（井上アイシティ21店）」を開催～
初日は中央日本四県（静岡、長野、山梨、新潟）の Mascott が大集合！
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



～「中部横断道四県味めぐり（井上アイシティ21店）」を開催～
初日は中央日本四県（静岡、長野、山梨、新潟）の Mascott が大集合！



〈昨年度開催時の様子（中央日本四県 Mascott 大集合！）〉

（要 旨）

- 令和7年11月26日（水）から12月1日（月）までの6日間、長野県の井上アイシティ21店において、中央日本四県（静岡、長野、山梨、新潟）の特産品を販売する「中部横断道四県味めぐり」が開催されます。
- 初日の11月26日（水）には、四県の Mascott キャラクターが集合し、お客様のお出迎えや各県の観光PRを実施します。

物産展の概要

開催日時	令和7年11月26日（水）～12月1日（月） 午前10時から午後7時まで（最終日は午後5時まで）
開催場所	井上アイシティ21店 1階モール特設会場 （長野県東筑摩郡山形村7977）
主催等	主催：井上百貨店（株式会社井上） 協力：静岡県、長野県、山梨県、新潟県
内 容	・静岡、長野、山梨、新潟の四県の特産品販売 ・抽選会の実施（賞品：静岡県内観光施設等の招待券） ・四県の観光PRコーナーの設置 ・四県の Mascott キャラクターによるPR（11月26日（水）のみ）
出店者	23事業者※（静岡県：16、長野県：4、山梨県：2、新潟県：1） ※日替りの出店事業者を含む

提供日 2025/11/19
タイトル 静岡県動物愛護センター「ネーミングライツ」デザイン完成
担当 健康福祉部 生活衛生局衛生課
連絡先 動物愛護班
TEL 054-221-2347



1 趣旨

新たな動物愛護の拠点となる静岡県動物愛護センターが、令和7年11月22日(土)に富士市大淵に開所します。開所にあわせてお披露目するネーミングライツ導入諸室のデザインが完成しました。

2 概要

区分	ドッグラン	ふれあいエリア
愛称	コーチャードッグラン	ピタワン ふれあいエリア
施設写真		
ロゴデザイン		
ネーミングライツパートナー	株式会社コーチャー	日本ペットフード株式会社
契約期間	令和7年11月1日～令和12年3月31日	
ネーミングライツ料(年額)	60万5千円 ^{※1}	30万円 ^{※2}

※1 令和7年度については、25万3千円

※2 令和7年度については、12万5千円

3 動物愛護センターの情報

(1) 所在地: 静岡県富士市大淵2158

(2) 詳細: 静岡県公式HP(衛生課)に公開しております。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/eiseiyakuji/dobutsuaigo/1003130/1043808.html>

◆ネーミングライツとは

県有施設等に企業名、商品名等を冠した愛称を付与する権利(命名権)のことであり、この命名権の取得権者を「ネーミングライツパートナー」と呼びます。

提供日 2025/11/19
タイトル (取材依頼) 第15回オールジャパンケアコンテスト最優秀賞受賞者が塚本副知事を表敬訪問します。
担当 健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連絡先 介護人材班 伊藤
TEL 054-221-2084



第15回オールジャパンケアコンテスト 最優秀賞受賞者の副知事表敬訪問 (取材依頼)

第15回オールジャパンケアコンテストにおいて、県内介護事業所所属の2名が最優秀賞を受賞したため、塚本副知事を表敬訪問し、受賞報告を行います。

1 概要

- 日時 令和7年11月25日(火) 午後2時から2時15分まで
- 場所 静岡県庁東館5階 塚本副知事室
- 訪問者 特別養護老人ホーム白扇閣 鍋田弥寿人氏
(認知症A部門 最優秀賞)
特別養護老人ホーム菜の花 チージェン氏
(外国人介護職員A部門 最優秀賞)
特別養護老人ホーム白扇閣 久保田和宏 施設長
特別養護老人ホーム菜の花 川口節子 施設長
静岡県介護福祉士会 佐藤葉子 理事

2 第15回オールジャパンケアコンテストの開催概要

「介護の質の向上と地域との繋がりを目指して」という理念のもと開催する、日本で唯一の全国規模での介護技術評価コンテスト

- 開催日 令和7年10月4日(土)
- 会場 東京ビッグサイト
- 課題分野 認知症、看取り、食事、入浴、排泄、
口腔ケア、外国人介護職員
各分野は経験年数により、A部門とB部門に分かれる

提供日 2025/11/19
タイトル 【取材依頼】生活協同組合ユーコープによる義援金の贈呈
担当 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連絡先 福祉長寿政策班
TEL 054-221-2844



令和7年台風第15号災害静岡県義援金の贈呈のため、生活協同組合ユーコープが塚本副知事を訪問します。

(要旨)

令和7年台風第15号により、県内に大きな被害があったことを受け、生活協同組合ユーコープが、「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」の目録を贈呈するため、塚本副知事を訪問します。

- 義援金寄附団体
生活協同組合ユーコープ
- 寄附する義援金の名称・金額
「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」 100万円
- 義援金の贈呈
 - 日時 令和7年11月20日(木)午前10時15分から10時30分まで(15分間)
 - 場所 塚本副知事室(県庁東館5階)
 - 出席者
生活協同組合ユーコープ
執行役員 しずおか県本部本部長 山下 登紀夫(やました ときお)様
組合員理事 大石 裕美 (おおいし ゆみ)様
組合員理事 西村 瞳 (にしむら ひとみ)様
監事 遠藤 さとみ (えんどう さとみ)様

静岡県
副知事 塚本 秀綱
健康福祉部長 青山 秀徳
健康福祉部福祉長寿局長 米山 紀子
- 内容 義援金目録贈呈、写真撮影、懇談

提供日 2025/11/19
タイトル 地震による住宅の倒壊から身を守る「防災ベッド」を展示します！
担当 暮らし・環境部 建築住宅局建築安全推進課
連絡先 建築耐震班
TEL 054-221-3076



1 概要

県では、費用面等の理由により耐震化に踏み出せない世帯に対して、地震により住宅が倒壊しても命を守ることのできる「減災化」の取組として、「防災ベッド」等の設置を呼び掛けています。

このたび、県内4か所で、市町のイベントに合わせ「防災ベッド」を展示します。

2 日程等

No	期間	会場	参考（イベント名等）	備考
1	9/10(水)～9/23(火)	川根本町文化会館 (川根本町東藤川909-1)	合併20周年記念式典 文化団体発表会	実施済み
2	10/15(水)～10/19(日)	下田市民文化会館 (下田市四丁目1-2)	下田市ふれあい広場	実施済み
3	11/25(火)～12/2(火)	菊川市役所 1階ロビー (菊川市堀之内61)	地域防災訓練に伴う 防災資機材等の展示会	変更なし
4	12/14(日)	キラメッセぬまづ (沼津市大手町1-1-4)	沼津農林まつり	追記



3 防災ベッドとは

- 地震による住宅の倒壊から身を守り、安心して就寝していただくため、ベッドにフレーム等を設置するものです。

4 展示する防災ベッド

- ニッケン鋼業 ベッド型シェルター『防災ベッド』

5 その他

- 取材を希望される場合は、前日までに標記担当に御連絡ください。

提供日 2025/11/19
タイトル 自動車税種別割の抹消登録に伴う還付漏れ
担当 財務部 税務課
連絡先 税務課
TEL 054-221-2850・3509



1 要旨

- ・自動車税種別割は、4/1時点の所有者等が納税し、年度途中で抹消登録(廃車)された場合は、その所有者等に月割で税が還付される。
- ・令和2～7年度、所有者等が変更(Yナンバー登録)され、その後抹消登録(廃車)したが、月割の税還付がされていない事案が4台分(還付額:73,900円)判明した。
- ・抹消登録された車の4/1時点の所有者等(納税者)に謝罪の上、速やかに税の還付を行う。
<Yナンバー>
駐留米軍人・軍属が日本国内で取得した私有車に付けられるナンバープレートのことで、ひらがなの代わりに「Y」が使われる。

2 経過

R7.10.9	・県内財務事務所において、9月に抹消された車両に係る自動車税種別割過誤納金の還付請求権譲渡通知書を確認したところ、システムで自動減額されていない車両1台を発見した。 ・当該車両は令和7年度の定期課税において県内ナンバーで課税されたが、6月に神奈川県に転出(駐留米軍人・軍属が所有する車両としてYナンバーで登録)し、同年9月に抹消登録された。
R7.10.16	・令和2年度まで遡り、同様のケースが4台あることを確認、合計73,900円が還付対象となった。(令和元年度以前はデータが不存在のため確認不能。)
R7.10月以降	・課税事務所から納税義務者に対し謝罪を行った上で、速やかに還付実施予定

3 抹消登録の種類

区分	抹消登録時の還付の取扱い	県税システム上の処理
一般車両の抹消(自動還付)	4月1日時点の納税義務者に、抹消の翌月から年度末までを月割で還付	・運輸支局の抹消登録データに基づき自動減額 ・財務事務所で処理
Yナンバー車両の抹消(請求還付)	4月1日時点の納税義務者(軍人・軍属)からの請求により、抹消の翌月から年度末までを月割で還付(国通知による取扱い)	請求に基づく還付のため、財務事務所で手動処理
一般車両からYナンバー車両へ移転後に抹消(一般車両への自動還付には不対応)	一般車両で登録後、Yナンバー車両に移転登録され、同年度中に抹消登録された場合、一般車両の納税義務者に抹消の翌月から年度末までを月割で還付	・一旦Yナンバーに名義変更すると、抹消登録しても、自動減額対象から除外される。 ・財務事務所での確認不可 ↓ 還付漏れ

4 再発防止策

税務課・財務事務所において、定期的に国運輸支局からの抹消登録(廃車)データの確認を行う。



令和7年度県政世論調査結果
暮らし向きが「苦しくなっている」人の割合は54.0%で、4.1ポイント増加
主な理由の「毎日の生活費が増えた」が昨年度から引き続き7割を超える

≪ 令和7年度調査結果の抜粋 ≫

○設問1:暮らし向き (参考資料 p2)

「苦しくなっている」人の割合は、3年連続でほぼ5割超。主な理由として、「毎日の生活費が増えた」は令和3年度の3割以下から大幅に増加し、3年連続7割を超える。

項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
楽になっている	1.3%	2.5%	1.9%	2.8%	1.1% ↓
同じようなもの	58.6%	49.2%	43.4%	45.0%	42.2% ↓
苦しくなっている	35.9%	45.1%	52.7%	49.9%	54.0% ↑

・苦しくなっている理由(回答は3つまで、上位3位)

項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
毎日の生活費が増えたから	29.5%	57.2%	74.5%	73.5%	74.7% ↑
給料や収益が増えない、又は減ったから	53.4%	56.3%	47.2%	46.2%	48.9% ↑
預貯金が増えない、又は減ったから	42.8%	41.2%	38.4%	34.3%	40.4% ↑

○設問2:日常生活の悩みや不安 (参考資料 p3)

「悩みや不安を感じている」人の割合は、平成23年度以降15年連続で7割超。主な理由として、「自分や家族の健康」は平成20年度以降、18年連続でトップである。

項目	H23年度	～	R5年度	R6年度	R7年度
悩みや不安を感じている	76.9%	～	75.2%	76.5%	77.4% ↑

・悩みや不安の内容(複数回答可、上位5位)

項目	H20年度	～	R5年度	R6年度	R7年度
自分や家族の健康	60.1%	～	67.3%	66.5%	64.9% ↓
老後の生活設計	57.4%	～	55.0%	59.0%	57.9% ↓
今後の生活費の見通し	52.0%	～	55.3%	56.0%	57.0% ↑
自分や家族の生活上の問題	37.8%	～	35.8%	36.4%	38.6% ↑
台風や地震などの災害	48.3%	～	35.3%	35.2%	35.4% ↑

≪ 令和7年度調査の概要 ≫

区分	内容
目的	県民の生活実感や県政への関心等を把握し、県政推進のための基礎的な資料とする
開始年度	昭和32年度
対象	選挙人名簿から県内在住の満18歳以上の県民(無作為抽出)
対象数	3,000人
調査方法	設問を郵送配布(回答:郵送又はWEB) 回収数(率) 1,572 (52.4%)
調査時期	令和7年6月10日～6月30日
設問	基本調査(例年実施)、課題調査(単年) 計48問

詳細は県政世論調査ホームページをご覧ください。
 ホームページはこちら↓

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/pr/kenseiyoron/index.html>

提供日 2025/11/19
タイトル 【静岡から世界へ!!】しずおか海外留学応援フェア2025を開催します!
担当 企画部 総合教育課
連絡先 総合教育班
TEL 054-221-3304



【静岡から世界へ!!】 しずおか海外留学応援フェア2025を開催します!

留学に興味がある高校生や大学生、その保護者などを対象に、大使館や留学関係機関による個別相談会等を実施します。留学の計画がある方はもちろん、少しでも留学に興味がある方やその保護者の方にとっても、留学の情報を収集する絶好の機会です。

- 1 日時 令和7年12月14日(日) 12:00~16:00
- 2 場所 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」
(静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号)
- 3 対象 高校生・大学生・保護者等どなたでも参加可能

4 内容

プログラム	開催場所
大使館等によるミニセミナー	10階 1002会議室
大使館等による個別相談	10階 1001-2会議室
留学経験者との交流コーナー	

- 5 参加機関 (※)オンライン参加
在名古屋米国領事館、中華人民共和国駐日本国大使館、神奈川韓国総合教育院、フィリピン大使館、ニュージーランド大使館、ブリティッシュ・カウンシル(※)、カナダ大使館(※)、ドイツ学術交流会(※)、台北駐日経済文化代表処(※)、(独)日本学生支援機構(JASSO)、(公社)日本国際生活体験協会(EIL)、(一社)日本ワーキング・ホリデー協会、(公財)AFS日本協会(※)
- 6 同時開催
ふじのくにグローバル人材育成事業成果報告会
ふじのくに留学応援奨学金成果報告会
- 7 主催
静岡県、静岡県教育委員会、(公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム
- 8 問合せ
企画部総合教育課:054-221-3304
※取材を希望される場合は、12月12日(金)までに御連絡ください。

提供日 2025/11/19
タイトル 【参加者募集及び当日取材依頼】「静岡インターカルチュラルシンポジウム2025」を開催します！
担当 企画部 多文化共生課
連絡先 多文化共生班
TEL 054-221-3316



【参加者募集及び当日取材依頼】
「静岡インターカルチュラルシンポジウム2025」を開催します！

1 要旨

国籍や文化、年齢を超えて皆が一緒に創る新しい「多文化共生県」を目指して新設する「多文化共生月間」の基幹イベントとして、本県が8月に広域自治体として初めてICCに加盟したことを記念した県民向けシンポジウムを開催します。
多様性を活かしたまちづくりの意義やメリット、海外加盟都市の取組事例を発表し、参加者の多文化共生意識を高めるとともに、県のめざす姿を広く県民に周知することを目的としています。

2 開催概要

名称	静岡インターカルチュラルシンポジウム2025 英語名:Shizuoka Intercultural Symposium 2025
日時	令和7年12月17日(水) 13時00分から17時00分まで
開催場所	静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ11階 会議ホール「風」(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)
内容	第一部 13時00分から13時45分 静岡県多文化共生シンボルマーク表彰式 第二部 14時00分から17時00分 ・基調講演 山脇啓造氏(明治大学教授) ・インターカルチュラルシンポジウム ※日英同時通訳あり 鈴木康友知事、山脇啓造氏 ICC加盟都市(韓国安山市、豪州ソルズベリー市)、他
定員	会場 200名(オンライン配信あり)
共催	独立行政法人国際交流基金

3 参加申込

静岡県多文化共生課のHPからお申し込みください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/1049844/tabunkachiiki/1077848/1077832.html>

4 申込期限

12月10日(水)まで ※先着順です。定員になりましたら締め切ります。

(参考)ICC インターカルチュラル・シティ・ネットワーク

外国人の持つ文化的多様性をまち全体の活力や成長につなげるという「インターカルチュラル」の理念に賛同する都市による国際ネットワーク。欧州を中心に約160の都市が加盟。

提供日 2025/11/19
タイトル 中部広域リージョン連携宣言式の開催
担当 企画部 知事政策課
連絡先 知事政策班
TEL 054-221-3769



中部広域リージョン連携宣言式の開催(鈴木知事出席予定)

都道府県域を超えた多様な主体の連携により、地域の成長やイノベーション創出につながる施策を展開する新たな広域連携の枠組みである「広域リージョン連携」について、中部地域の10県3市及び中部、北陸の経済連合会が連携し、「中部広域リージョン」として取り組むことになりました。

この度、下記のとおり連携宣言式を開催しますので、お知らせします。

1. 日時 令和7年11月26日(水) 19:10～19:40
2. 会場 都道府県会館1階101大会議室(東京都千代田区平河町2-6-3)
3. 出席者(予定)

富山県知事	新田 八朗	石川県知事	馳 浩
福井県知事	杉本 達治	山梨県知事	長崎 幸太郎
長野県知事	阿部 守一	岐阜県知事	江崎 禎英
静岡県知事	鈴木 康友	愛知県知事	大村 秀章
三重県東京事務所長	福島 頼子	滋賀県東京本部長	前川 誠
名古屋市東京事務所長	山田 昌弘	静岡市長	難波 喬司
浜松市副市長	山名 裕	北陸経済連合会会長	金井 豊
(一社)中部経済連合会専務理事	平松 岳人		

4. 次第

- (1) 発起人挨拶、連携宣言(愛知県知事)
- (2) 中部広域リージョン 代表選出
- (3) 出席知事・経済連合会会長からの発言
- (4) 記念撮影

5. 取材申込

11月21日(金)午後5時までに下記申込フォーム(URL)又は二次元コードからお申込みください。

【取材申込フォーム】

<https://forms.office.com/r/ZpMH4SBQi2>



- 会議は全て公開で行います。取材時は、会議の進行の妨げにならないよう、担当者の指示、誘導に従ってください。
- 取材当日の受付は、午後6時45分から会場前で行います。
- 会場に記者席を用意していますが、場所に限りがありますので、人数制限を行う場合があります。あらかじめご了承ください。
- 記者及びカメラマンは、自社腕章又は記者証を見やすいところに着用してください。腕章等の着用がない時は、取材いただけない場合があります。
- 記者用の駐車場は用意しておりませんので、公共交通機関等の利用をお願いします。
- 出席者の囲み取材については、宣言式終了後、同会場内で午後7時45分まで行います。
- 本件については、中部広域リージョン構成各県市の記者クラブ、名古屋経済記者クラブ、北陸経済連合会関係報道機関各社にも情報提供されています。

6. 問合せ先

(中部広域リージョンの枠組み、取材申込に関すること)
愛知県政策企画局企画調整部 企画課企画第四グループ
担当 本多、矢嶋
電話 052-954-6089

(静岡県における中部広域リージョンの取組に関すること)
静岡県企画部 知事政策課
担当 石原
電話 054-221-3769

提供日 2025/11/19
タイトル 関東地方知事会「二拠点居住等研究部会」が国内最大級の移住・交流イベントに出展します。
担当 企画部 企画課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2184



関東地方知事会「二拠点居住等研究部会」が国内最大級の移住・交流イベントに出展！
～10都県が連携し、新しい暮らし方・働き方を紹介・提案～

10都県で構成される「関東地方知事会二拠点居住等研究部会」は、国内最大級の移住・交流イベント「JOIN移住・交流&地域おこしフェア2025」に共同でブースを出展します。
首都圏と隣接県の強みを活かし、「二拠点生活」という新しいライフスタイルを広く紹介し、新しい暮らし方・働き方の可能性を提案します。

【概要】

- 日時**
令和7年11月23日（日）10時から16時まで
 - 会場**
東京ビッグサイト 東7ホール
(東京都江東区有明3丁目11-1)
 - 参加方法**
参加無料、入退場自由
※事前に特設サイトから来場登録が必要です。
 - 静岡県の対応**
共同出展ブースにて、リーフレット『二地域居住のすすめ』を活用し、静岡県の「二拠点生活」の魅力を発信します。
 - その他**
 - ・当日の取材は申込不要です。
 - ・イベントの詳細は、「JOIN移住・交流&地域おこしフェア2025」特設サイトをご覧ください。(https://www.iju-join.jp/feature_cont/file/146/)
- 【参考】関東地方知事会 二拠点居住等研究部会について
- ・「二拠点居住等研究部会」は令和3年度に設立し、令和7年度に再始動。
 - ・事務局を長野県が務め、首都圏とその隣接県が連携し、二拠点生活の現状や課題、先進事例を研究。
 - ・本イベントを通じ、二拠点生活の実践事例を発信することで、より多くの方に新しい暮らし方を提案します。

※構成都県：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、長野県

提供日 2025/11/20
タイトル ネットはちょっと一休み「つながりキャンプ」
フォローアップキャンプを開催します！
担当 教育委員会 社会教育課
連絡先 青少年指導班
TEL 054-221-3305



ネットはちょっと一休み
「つながりキャンプ」フォローアップキャンプを開催します！

静岡県教育委員会では、野外活動や創作活動などインターネットやゲームでは得られない体験や、認知行動療法やカウンセリングを通してネットの使用を見直したい小中学生を対象に、「つながりキャンプ」を開催しています。今回は全3回のキャンプのうち、最後のキャンプとなります。

1 日時 令和7年11月29日(土)10時30分～16時30分(日帰り)

2 会場 国立中央青少年交流の家(御殿場市中畑2092-5)

3 参加者 12名(小学生3名、中学生9名)

4 活動日程

時間	内容	場所	報道	
			聴講	撮影
10:30～11:00	はじめの会	研修室207	○	○
11:00～12:00	認知行動療法	研修室206	○	×
12:00～13:00	昼食 等	所内	—	○
13:00～14:30	木工体験(フォトスタンド)	研修室207	○	○
14:30～15:30	つながりキャンプ振り返り	所内	—	○
14:30～15:30	保護者啓発講座	研修室206	○	×
15:30～16:00	アンケート記入	研修室207	—	×
16:00～16:30	閉講式	研修室207	○	○

5 取材に関する注意事項

- ・現地での取材を希望される場合は11月28日(金)までに社会教育課(054-221-3305)までご連絡ください。
- ・プライバシーの配慮等から、上表のとおり一部撮影不可とさせていただきます。

静岡県教育委員会

提供日 2025/11/20
タイトル 令和7年度第5回静岡県産業教育審議会の開催
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班
TEL 054-221-3146



令和7年度第5回静岡県産業教育審議会を開催します。

「専門高校等におけるこれからの時代に対応した産業教育の在り方」について検討するため、第5回静岡県産業教育審議会を開催します。令和8年2月を目途に答申をまとめていく予定です。

- 日時 令和7年11月26日(水) 午後2時から4時まで
- 会場 静岡県庁別館9階 特別第二会議室
(静岡市葵区追手町9番6号)
- 委員

(50音順)

氏名	職名等
飯倉 清太	特定非営利活動法人 NPOサブライズ 代表理事
上野 雄史	静岡県立大学経営情報学部 経営情報学科 教授
江頭 綾子	ヤマハ発動機株式会社 執行役員 ソリューション事業本部長
奥田 都子	静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授
川田 善正	静岡大学 電子工学研究所 教授
岸田 裕之	静岡ガス株式会社 代表取締役 取締役会長
齋藤 寛	東海大学海洋学部 学部長
新林 章輝	静岡県立静岡農業高等学校 校長
豊田 由美	特定非営利活動法人スマイルベリー 施設長
西村やす子	株式会社CREAFARM 代表取締役社長
村木 則予	株式会社アトリエオン 代表取締役
横田 茂永	静岡県立農林環境専門職大学 短期大学部 学科長

4 議事(予定)

- 「専門高校等におけるこれからの時代に対応した産業教育の在り方」【答申】(案)に対する各委員からの意見及び質疑
- 全体的な質疑応答

提供日 2025/11/20
タイトル 知事褒賞受賞者の高校生が決定
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班 山口 亮祐
TEL 054-221-3146



実学で高い実績の高校生4人に知事褒賞を授与！

令和7年度知事褒賞(第1期)の受賞者が決定しました。
本褒賞は、県内の高等学校に設置された専門学科や総合学科に在籍する生徒のうち、特に学業・技能に関する業績が優秀で、取組姿勢等が他の模範となると認められる者を表彰するものです。この表彰を通して、他の生徒への励みになるとともに、職業教育、芸術及びスポーツの分野への理解の促進を図ります。
受賞者には、各学校において、校長から褒状が授与されます。

1 知事褒賞受賞者(第1期)

	学校名 (学科等)	学年	氏名	性別	学業・技能に関連した顕著な業績
1	科学技術高校 (情報システム科)	3	服部さん	男	第20回若年者ものづくり競技大会 ITネットワークシステム管理職種 金賞/厚生労働大臣賞 等
2	科学技術高校 (情報システム科)	3	望月さん	男	基本情報技術者試験合格 ジュニアマイスターゴールド取得 等
3	静岡商業高校 (情報処理科)	3	牧野さん	女	第36回全国高等学校情報処理競技 大会(全国大会)団体準優勝 基本情報技術者試験合格 等
4	清水南高校 (芸術科・美術専攻)	3	山下さん	女	令和7年用 国土緑化運動・育樹運 動ポスター原画コンクール 特選 農林水産大臣賞 等

2 選考の経緯

職業教育、芸術及びスポーツの分野を主とする専門学科や総合学科を設置している県内の公私立高等学校53校を対象に募集したところ、3校から4人の推薦がありました。
各学校から提出された推薦書類を厳正に審査し、上記の知事褒賞受賞者を決定しました。

提供日 2025/11/20
タイトル 県議会特別委員会の開催
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 政策調査課
TEL 054-221-2559



県議会特別委員会を下記のとおり開催します。

記

富士山保全・適正活用推進特別委員会

1. 日時 令和7年11月26日(水)午前10時30分から
2. 場所 第5委員会室(県庁本館4階)
3. 内容 (1)調査事項に関する参考人からの意見聴取と質疑応答
午前 環境省関東地方環境事務所
富士箱根伊豆国立公園管理事務所 七目木 修一 氏
沼津管理官事務所 国立公園保護管理企画官 山崎 貴之 氏
富士五湖管理官事務所 国立公園管理官(利用担当) 小西 美緒 氏
午後 立教大学観光学部 准教授 西川 亮 氏
山岳医療救助機構 代表 大城 和恵 氏
(2)提言に向けた委員間討議

※委員会の映像取材を希望する県政記者会加入社は、委員会撮影許可願を委員会開催日の前日午後5時までに議会事務局へ提出してください。

提供日 2025/11/20
タイトル 市町担当者が「がけ崩れ対策」を現場で学ぶ
担当 交通基盤部 河川砂防局砂防課
連絡先 松村
TEL 054-221-3382



市町担当者が「がけ崩れ対策」を現場で学ぶ ～市町等砂防担当職員研修会～

全国治水砂防協会静岡県支部（事務局：静岡県交通基盤部砂防課）では、会員である市町の技術力向上の一貫として、毎年、担当職員の現場研修を開催しています。

県民の命を守る「がけ崩れ対策」は、県や市町が整備する擁壁工や法面工等のハード対策以外に、市町が独自に住宅移転や補強に対する助成制度などの取組を行っていることから、今回、がけ崩れ対策に関する各種制度の説明のほか、市町の取組事例紹介を行い、会員市町の今後の取組に活用していただく予定です。

また、研修終了後には、実際のがけ崩れや土石流の対策現場の見学も行います。

- 1 日時：令和7年11月25日（火） 10時～12時
- 2 会場：静岡駅ビル パルシェ7階 第3会議室（静岡市葵区黒金町49番地）
- 3 対象：県・市町の砂防・防災・建築の担当職員 計40名
- 4 研修内容：
 - （1）急傾斜地崩壊対策の関連制度説明
 - ・急傾斜地崩壊対策事業（県砂防課）
 - ・立地適正化計画（県都市計画課）
 - ・がけ地近接等危険住宅移転事業（県建築安全推進課）
 - ・住宅・建築物安全ストック形成事業（県建築安全推進課）
 - （2）取組事例紹介
 - ・静岡市（災害関連地域防災がけ崩れ対策事業、既成宅地防災施設設置費助成）
 - ・袋井市（土砂災害対策改修費補助金）
 - （3）意見交換
- 5 現場見学
「宮前町a」急傾斜地崩壊対策事業（静岡市葵区宮前町） 13時30分頃～
「油山川」災害関連緊急砂防事業（静岡市葵区油山） 14時40分頃～
- 6 主催：全国治水砂防協会静岡県支部（事務局：静岡県交通基盤部砂防課）
- 7 その他
現場は狭隘で駐車場所が無い場合、現場見学を取材される場合には事前に砂防課まで御連絡願います。

提供日 2025/11/20
タイトル 静岡県特産「生しいたけ」で食卓に笑顔を届けよう
～第36回静岡県生しいたけ品評会・即売会が開催されます～
担当 経済産業部 森林・林業局林業振興課
連絡先 林業振興班
TEL 054-221-3618



静岡県特産「生しいたけ」で食卓に笑顔を届けよう ～第36回静岡県生しいたけ品評会・即売会が開催されます～

「生しいたけ」の栽培技術の研鑽と消費拡大を図るため、第36回静岡県生しいたけ品評会が開催されます。なお、出品された「生しいたけ」は、静岡市内のスーパーで即売されます。

○ 日時・会場

- (1) 日時：令和7年11月27日（木）
- (2) 会場
 - ・品評会：12時～15時
日本椎茸農業協同組合連合会 乾しいたけ流通センター
(藤枝市岡部町岡部1451-1)
 - ・即売会：15時30分～17時頃
静鉄ストア田町店（静岡市葵区田町7-67-1）

○ 主催等

- ・主催：静岡県椎茸産業振興協議会（会長：菊地 豊（伊豆市長））
- ・後援：静岡県

○ 出品銘柄（部門）

露地栽培、ハウス栽培、菌床栽培の3部門（県下から計120点以上が出品予定）

○ 表彰

- ・部門ごと優等、1等、2等、3等、奨励賞を選考
- ・特に優秀な出品物に、農林水産大臣賞、林野庁長官賞、静岡県知事賞を交付
- ・表彰式は令和8年6月開催の静岡県しいたけ生産者大会（伊豆市）で実施

○ 問合せ先

- ・静岡県椎茸産業振興協議会（伊豆市修善寺4279-5） 電話：0558-72-1135
- ・当日連絡先：日本椎茸農業協同組合連合会 乾しいたけ流通センター 電話：054-667-3121



昨年度の品評会の様子



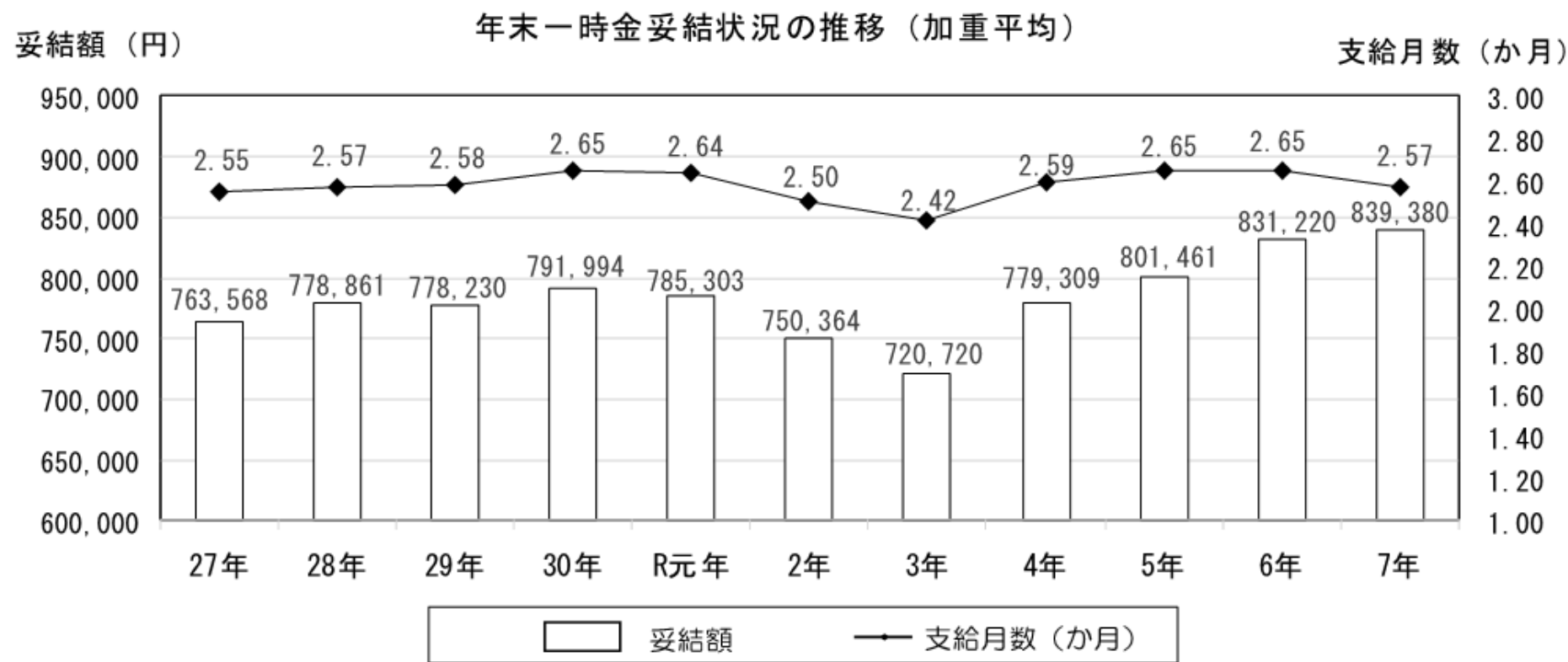
昨年度の即売会の様子



令和7年 年末一時金要求・妥結状況（第1報 11月11日現在）

～妥結額839,380円で前年同期（831,220円）を上回る～

- 概況（第1報 11月11日現在）
県内の調査対象民間労働組合500組合のうち、179組合から有効回答があり、そのうち、年末一時金の要求を行った組合は170組合であった。
これら170組合の平均要求額は、加重平均で866,777円、支給月数で2.65か月であった。
また、170組合のうち、11月11日までに妥結した153組合の平均妥結額は、加重平均で839,380円、支給月数で2.57か月であった。
- 前年同期との比較（加重平均）
 - 平均要求額
年末一時金の要求を確認できた170組合の平均要求額を、前年同期（162組合、835,410円、2.67か月）と比較すると、金額で31,367円上回り、支給月数は0.02か月下回った。
 - 平均妥結額
年末一時金の要求を確認できた170組合のうち、11月11日までに妥結した153組合の平均妥結額を前年同期（141組合、831,220円、2.65か月）と比較すると、金額で8,160円上回り、支給月数は0.08か月下回った。
- 業種別妥結状況
回答数の多かった「製造業」と「卸売業、小売業」の妥結状況をみると、「製造業」では平均妥結額が930,447円（2.77か月）で、前年同期（881,028円、2.75か月）を上回った。
また、「卸売業、小売業」については、平均妥結額が581,250円（1.92か月）で、前年同期（480,064円、1.75か月）を上回った。
- 企業規模別妥結状況
従業員規模別に妥結状況をみると、「300人以上」では848,220円（2.60か月）、「299人以下」では613,273円（2.19か月）であり、「300人以上」の方が金額で234,947円、支給月数で0.41か月上回った。



(注) 1 妥結額及び支給月数は、各年ともに同時期(11月11日頃)の数値である。
2 (妥結状況)支給月数(か月) = 平均妥結額 ÷ 妥結状況平均賃金
3 第2報(基準日12月2日)は12月11日に公表予定。

提供日 2025/11/20
タイトル 静岡県知事も参加！静岡が取り組む新しい産業と
出会う1DAYイベント in 東京 「Shizuoka
Startup Day」開催！
担当 経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連絡先 産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609




静岡県知事も参加！静岡が取り組む新しい産業と出会う1DAYイベント in 東京
「Shizuoka Startup Day」開催！

1 要旨

本県のスタートアップ関連施策と県が取り組む次世代産業関連プロジェクトを紹介するとともに、関係機関とスタートアップとのマッチング、参加者間の交流機会を創出することを目的としたイベント「Shizuoka Startup Day」を12月22日(月)にTokyo Innovation Base(東京都内)で開催します。

県内外のスタートアップ関係者の皆様、次世代産業関連プロジェクトにご関心のある企業・団体の皆様、是非御来場ください。

2 「Shizuoka Startup Day」の概要

日時	令和7年12月22日(月)13:00~19:00(開場12:30)
場所	Tokyo Innovation Base(東京都千代田区丸の内3-8-3 2F)
主催	静岡県
プログラム	○オープニング ○次世代産業関連プロジェクト紹介ピッチ ○トークセッション 「静岡の持つ産業と融合するスタートアップ・エコシステムの可能性」 ・知事 ・一般社団法人静岡ベンチャースタートアップ協会代表理事 篠原 豊氏 ・株式会社和多屋別荘代表取締役 小原 嘉元氏 ・株式会社ARTH代表取締役社長 高野 由之氏 ・静岡県フェロー 西村 真里子氏/モデレーター ○首都圏及び県内スタートアップによるピッチ ○県内企業リバーズピッチ ○交流会 ※詳細は専用サイトからご覧ください。 https://shizuoka.eiicon.net/shizuoka-startup-day2025
参加申込み	<Peatix> https://peatix.com/event/4607575 ※参加費用無料 

<同日、都内で開催>

ファルマバレープロジェクトセミナー

【場所】品川プリンスホテル メインタワー24階 クリスタル24 (東京都港区高輪4-10-30)

【主催】静岡県

【問い合わせ】静岡県経済産業部新産業集積課(セミナー事務局)

E-mail: trc@pref.shizuoka.lg.jp 電話: 054-221-2985

主に医療・福祉・介護・健康産業・まちづくりに関心のある方が参加されます。

参加申し込みが必要です。詳細は下記にてご確認ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shuseki/1069145.html>

提供日 2025/11/20
タイトル 令和7年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動静岡大会を開催します！
担当 健康福祉部 生活衛生局薬事課
連絡先 薬物対策班
TEL 054-221-2413



令和7年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動 静岡大会を開催します！

1 趣旨

薬物乱用は、乱用者個人の健康上の問題にとどまらず、犯罪の誘因など公共の福祉に計り知れない危害をもたらすものです。特に、次世代を担う若者における大麻の乱用に歯止めがきかず極めて憂慮すべき状況にあります。

一方で、近年、若年層を中心に、市販薬の過量服薬（オーバードーズ）の広がりも懸念されています。

このため、本県では、今年度、6年ぶりに厚生労働省と静岡県薬物乱用対策推進本部が主催の「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動静岡大会」を開催いたします。

本大会を通じて、県民一人ひとりが薬物乱用による弊害を認識し、薬物乱用防止に対する気運を盛り上げることにより、啓発活動の輪を広げ、薬物乱用の根絶を図ります。

2 概要

- 名称
令和7年度麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動静岡大会
- 日時
令和7年11月29日（土） 14時00分から16時25分まで
- 場所
プラサ ヴェルデ コンベンションホールA（沼津市大手町1-1-4）
- 主催
厚生労働省、静岡県薬物乱用対策推進本部
- 共催
沼津市、沼津市教育委員会、静岡県薬物乱用防止指導員協議会
- 後援
公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター
- 内容
ア 主催・共催者挨拶
厚生労働大臣、静岡県塚本副知事、沼津市副市長
イ 来賓挨拶
静岡県議会副議長
ウ 来賓、主催・共催者紹介
エ 薬物乱用防止功労者表彰
厚生労働大臣感謝状、医薬局長感謝状、知事褒状
オ 特別講演
講師 水谷 修 氏 「さらば、哀しみのドラッグ」
カ アトラクション
学校法人沼津学園 桐陽高等学校 ダンス部 「ダンスステージ」
キ 大会宣言
学校法人沼津学園 桐陽高等学校 ダンス部部长
- 参加予定者
約650名
(薬物乱用防止指導員、医薬品等関係団体、ボランティア関係団体等)

提供日 2025/11/20
タイトル (当日取材依頼) 病院向け事業継続計画 (BCP) 策定研修会の開催
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 花村
TEL 054-221-2406



「病院向け事業継続計画 (BCP) 策定研修会」を開催します！

病院担当者等がBCPの策定・見直しに必要なスキルやノウハウ等を習得することを目的に、研修会を開催します。
近年、能登半島地震の発生など、大規模災害時に医療救護活動を継続するためのBCPの重要性が高まっております。
一方で、災害拠点病院・救護病院のBCP策定率は90.4%となっており、県では、市町と連携し、BCP策定率100%を目指すとともに、実効性の高いBCP策定を推進しています。
※本研修会は、「静岡県と東京海上日動火災保険株式会社との地方創生に関する包括連携協定」に基づき、両者の共催により実施するものです。

BCPとは…

自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画

<開催概要>

- 1 日時: 令和7年11月26日 (水) 13:30～16:30
 - 2 場所: 葵タワー12階BC会議室 (静岡市葵区紺屋町17-1)
 - 3 受講対象者: 各病院におけるBCP策定の責任者及び実務担当者
 - 4 受講者数: 約30人
 - 5 プログラム
13:30～13:35 開会
13:35～16:15 ○講演「病院における事業継続計画 (BCP) 策定について」
講師: 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 課長 立花 壮太 氏
○受講者が各グループに分かれワークショップ
16:15～16:30 事務連絡等、閉会
- ※取材いただける場合は、地域医療課地域医療班 (054-221-2406) まで御連絡ください。

提供日 2025/11/20
タイトル 「静岡県働きやすい介護事業所」の認証を行いました！
担当 健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連絡先 介護人材班
TEL 054-221-2084



「静岡県働きやすい介護事業所」の認証を行いました！

「静岡県働きやすい介護事業所認証制度」は、県が次の3点に関する一定の基準をもって審査し、認証を付与するものです。

- 1 キャリアパス制度・人材育成の推進
- 2 サービスの質の向上
- 3 労働環境の改善

このたび、新たに9事業所を認証し、44事業所の認証を更新しました。
これにより、現在、390事業所を認証しています。

※認証有効期間は、認証の日から3年間

就職先選定、またはサービス利用の参考としてご活用いただけるよう、広く紹介していきます。
詳細については、下記リンクよりご参照ください。

<http://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/koreifukushi/kaigohoken/1040742/1002955/1023102.html>

<認証ロゴマーク>



ninshoichiran20251118.pdf



ninsyologo.pdf

提供日 2025/11/20
タイトル ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します
担当 スポーツ・文化観光部 観光政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3638



令和7年度 第7回 ふじのくに子ども観光大使認定講座を開催します

県とNPO法人子ども未来は、幼少期からふるさとに興味を持ち、その魅力を学び、自ら発信できる子どもたちを育成するため、県内各地域で、「ふじのくに子ども観光大使認定講座」を開催します。

今年度、第7回目の講座では、浜松市リハビリテーション病院でリハビリテーションの仕事を体験し、最先端のリハビリ技術について学びます。

1 子ども観光大使認定講座

「日本の未来 最先端のリハビリ技術を学ぼう」

(1) 日 時：令和7年11月22日（土） 午前10時～正午
(受付開始：午前9時45分)

(2) 会 場：浜松市リハビリテーション病院（浜松市中央区和合北1丁目6-1）

(3) 対 象：県内在住の小・中学生 20名程度

(4) 内 容：リハビリテーションに関する授業
リハビリテーションの仕事体験
(歩行ロボット体験、ドライブシミュレータ体験、介護食の試食)

2 子ども観光大使とは

地域を支える観光人材の育成を推進するため、県内小中学生を対象に、県内各地で、地域の歴史や文化等を学び体験できる講座を開催しています。

講座に3回以上参加し、観光俳句やハガキ等で、地域の魅力を発信するなどの条件を満たした子どもたちを「子ども観光大使」として認定しています。

3 今後の予定

回次	日程	場所	内容
第8回	12/ 6(土)	富士宮市	世界遺産構成資産白糸の滝の魅力を知ろう
第9回	1/24(土)	伊豆市	伊豆わさびの秘密を学び、わさび博士になろう
第10回	2/ 7(土)	掛川市	キウイフルーツカンツリーで焚き火体験をしよう

[主催] NPO法人子ども未来、静岡県

[事務局] NPO法人子ども未来

提供日 2025/11/20
タイトル 有機フッ素化合物（PFAS）環境実態調査結果
担当 暮らし・環境部 環境局生活環境課
連絡先 大気水質班
TEL 054-221-2253



有機フッ素化合物（PFAS）環境実態調査結果

全国各地で高濃度の有機フッ素化合物(PFAS)が検出され、静岡市及び浜松市でも、河川等から国が定める指針値を超える値が検出されています。

県では、PFASの存在状況を確認するため、今年7月、県が水質汚濁防止法に基づき調査を実施している環境基準点[※]27河川33地点(静岡市、浜松市、沼津市、富士市を除く)で水質調査を実施したところ、指針値(50ng/L…PFOS及びPFOAの合計値)を超過する地点はありませんでした。

※ 水域の水質を代表する地点で、環境基準の維持達成状況を把握するための測定点

1 調査結果

採水時期	調査地点	濃度範囲(ng/L)		
		PFOS	PFOA	PFO Sと PFO A の合計値
令和7年 7月1日 ～7月10日	27河川33地点 環境基準点	<1.0～3.3	<1.0～3.2	<2.0～5.7

「<」は定量下限値未満

- ・結果一覧:別添1参照
- ・調査地点:別添2参照

2 今後の対応

令和8年度も調査を継続して実施していきます。

(参考) 県内の河川の環境基準点64地点(42河川)の調査状況(令和7年10月31日時点)

管轄	環境基準点	令和6年度		令和7年度		今後実施予定数	備考
		実施数	指針値超過数	実施数	指針値超過数		
静岡県	33	33	0	33	0	0	
静岡市	6	6	0	0	—	6	
浜松市	5	5	0	5	1	0	
沼津市	1	1	0	1	0	0	
富士市	2	1	0	1	0	0	2地点を隔年で実施
国土交通省	17	17	0	1	0	16	
合計	64	63	0	41	1	22	

(注)この他、静岡市と浜松市では、市独自調査地点で指針値を超える値が検出されています。

提供日 2025/11/20
タイトル 「消費生活相談員資格取得支援講座（基礎講座）」の受講者を募集します！
担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課
連絡先 消費者支援班
TEL 054-221-2175



「消費生活相談員資格取得支援講座（基礎講座）」の受講者を募集します！
来年10月の試験に向け、WEB講座でじっくり学び、国家資格をめざします。

1 概要

消費生活相談員は、県や市町の消費生活センターなどで、消費者からの相談対応や消費生活に関する啓発などを行う専門職です。本講座では、令和8年10月実施の「消費生活相談員資格試験」(国家試験)に合格し、県内で相談員として働くことを目指します。
講座はオンデマンド配信のため、配信期間中に何回でも繰り返し学ぶことができます。また、試験日まで時間があるため、じっくり理解しながら国家資格を目指せます。

2 講座内容

形式	WEB講座 (YouTube限定配信)
内容	消費生活相談員資格試験の出題範囲の基礎的内容を学ぶ講義
配信日程	令和8年1月17日(土)～2月7日(土) 毎週土曜日(計4回配信) 1回につき2講座配信

3 対象者

静岡県内に在住又は通勤・通学されている方で、以下の全ての条件を満たす方
・2026年度消費生活相談員資格試験(令和8年10月実施)を受験予定の方
・パソコンまたはタブレットを所有し、インターネット(有線またはWi-Fi)が利用可能で、YouTube視聴、電子メール送受信ができる方

4 定員

なし

5 費用

無料(Web視聴のための通信費は、受講者負担となります)

6 申込方法

実施団体ホームページから申込みフォームに入力してください

7 募集締切

令和7年12月26日(金)

8 主催

暮らし・環境部県民生活課 電話 054-221-2175

9 実施団体・問合せ先

消費者問題ネットワークしずおか
電話 054-204-2348(静岡県生活協同組合連合会内)
HP <http://net-shizuoka.com/>

[参加者募集告知](#) ・ 催事などの当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/11/20
タイトル ブラジル静岡県人会会長が知事を表敬訪問します
担当 企画部 地域外交課
連絡先 海外交流班
TEL 054-221-2505



ブラジル静岡県人会会長が 知事を表敬訪問し、活動報告を行います

(要旨)

ブラジル静岡県人会の川崎エレナ玲子会長が鈴木知事を表敬訪問し、活動報告を行います。

(概要)

- 日時 令和7年11月28日(金) 10時30分から10時50分まで
- 会場 知事室(県庁東館5階)
- 訪問者 川崎エレナ玲子 ブラジル静岡県人会会長
- 対応者 鈴木康友 知事
- 言語 日本語

(参考)

・ブラジル静岡県人会概要

ブラジル静岡県人会は、静岡県からの移民者により1957年にサンパウロ市に設立され、今年で68年目を迎える。
現在の会員数は約100名であり、本県出身者を中心とした相互親睦等の活動を行っている。

・ブラジル静岡県人会会長略歴

氏名:川崎エレナ玲子(かわさき えれーな れいこ)

出身地:ブラジル国パラナ州ローランジャ市

学歴:北パラナ州立大学数学学科卒

(静岡大学数学学科へ1年留学)

職歴:マナウス市パナソニック社工場長秘書

サンパウロ市ソニー社社長秘書 など

活動歴:2021年からブラジル静岡県人会会長

提供日 2025/11/20
タイトル 台湾の人気居酒屋で静岡県美食フェアを開催
昨年度のフェアの好評受け
担当 企画部 地域外交課
連絡先 海外交流班、静岡県台湾事務所
TEL 054-221-3066、010-886-2-2508-1515



台湾の人気居酒屋で静岡県美食フェアを開催 昨年度のフェアの好評受け

・静岡県台湾事務所は、台湾の人気居酒屋「ABV日式居酒屋」と連携し「静岡県美食フェア」を開催します。
・昨年度のフェアがお客様から好評だったことを受け、2度目の開催となります。

<概要>

- 日時 2025年11月17日(月)～12月31日(水)
- 場所 ABV日式居酒屋3店舗
 - 台北中山店: 台北市中山北路二段39巷16-2号
 - 林口長庚店: 桃園市龜山区復興一路130-1号
 - 新竹関新店: 新竹市東区関新路173号店舗の詳細は公式サイト(<https://www.abv.com.tw/>)をご覧ください
- メニュー 以下のとおり

メニュー名	特徴
しらす釜めし	台湾の方に人気のしらすといくらを贅沢に使った豪華な一品
桜エビのかき揚げ	駿河湾と台湾でしか捕れない海の幸「桜エビ」の旨味を堪能できる一品
あさりの唐揚げ(抹茶塩添え)	ABV日式居酒屋のスタッフが静岡で食べて感動した味を忠実に再現
浜松餃子	浜松餃子の味と食感を再現するために、静岡県台湾事務所とABV日式居酒屋が試行錯誤を重ねて完成
静岡おでん	静岡おでんの特徴である「黒いだし汁」と「だし粉」を忠実に再現

<開催の経緯>

・2024年11月1日(金)～2025年2月28日(金)にABV日式居酒屋3店舗で開催された「静岡県美食フェア」が好評であり、お客様からの「もう一度食べたい」という声が多かったことから、再度開催することとなりました。

- メディアの方からの取材を歓迎いたします。
メニューおよび店内の画像提供の御希望も承ります。
御希望の場合は、会社名・お名前・連絡先を以下問合せ先までお知らせください。
問合せ: 静岡県台湾事務所 市川、山本
(メール: Shizuoka.tw@gmail.com 電話: +886-2-2508-1515)

- 静岡県台湾事務所Facebook「発見。五感静岡」<https://www.facebook.com/shizuokaken>

3 自然・社会動態の推移

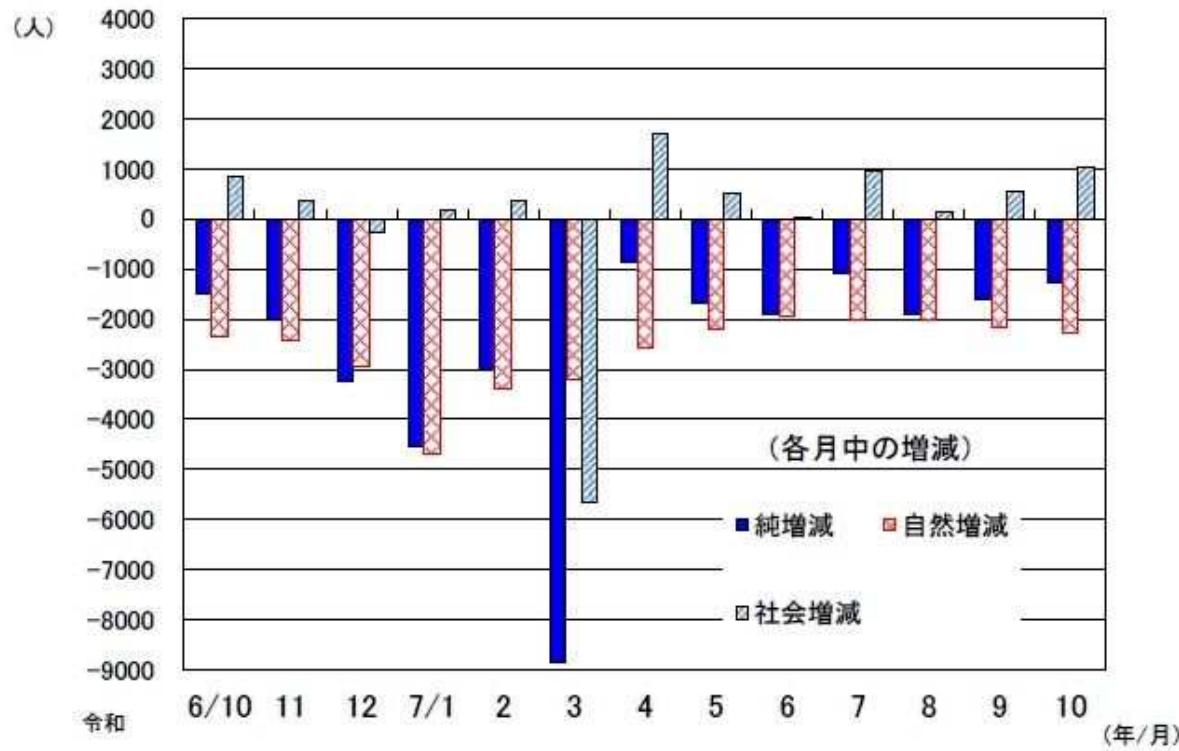
令和7年10月中の自然動態（出生、死亡）は2,282人の減少で、社会動態（転入、転出）は、1,019人の増加となった。

(1) 自然・社会動態の内訳表

(単位：人)

10月1日現在推計人口	3,491,925	自然動態		社会動態	
増加 (A+a)	11,673	出生(A)	1,630	転入(a)	10,043
減少 (B+b)	12,936	死亡(B)	3,912	転出(b)	9,024
11月1日現在推計人口	3,490,662	自然増減 (A-B)	▲ 2,282	社会増減 (a-b)	1,019

(2) 各月中の増減図



4 市町別人口

前月と比べ、人口が増加した市町は吉田町（70人増）など4市町、減少した市町は静岡市（211人減）など31市町であった。

人口上位5市町

順位	市	(人)
1	浜松市	769,253
2	静岡市	666,553
3	富士市	237,927
4	沼津市	179,804
5	磐田市	161,523

増減5市町

順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)
1	吉田町	70	1	静岡市	211
2	袋井市	22	2	磐田市	186
3	牧之原市	3	3	浜松市	158
3	河津町	3	4	富士市	132
-	-	-	5	富士宮市	110

自然動態増減5市町

順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)
-	-	-	1	静岡市	460
-	-	-	2	浜松市	390
-	-	-	3	富士市	144
-	-	-	4	沼津市	137
-	-	-	5	磐田市	114

社会動態増減5市町

順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)
1	静岡市	249	1	磐田市	72
2	浜松市	232	2	富士宮市	36
3	吉田町	83	3	湖西市	26
4	沼津市	75	4	伊豆市	12
5	袋井市	73	5	長泉町	7

※社会動態は25市町で増加、9市町で減少、1市で同数

推計人口についてのお問い合わせは、統計活用課人口就業班まで
 TEL 054-221-2995 (直通)
 統計センターしずおか <https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/02-030/index.html>



静岡県の推計人口

(令和7年11月1日現在)

県推計人口 前月比 1,263 人の減少

本推計人口は、令和2年10月1日現在の国勢調査人口(確定値)を基準とし、これに毎月の住民基本台帳人口の増減数を加えて推計した人口であり、令和7年10月1日現在の国勢調査人口(速報値・確定値)の公表後、再集計します。

1 概要

令和7年11月1日現在の静岡県の人口は、**3,490,662人** となり、前月と比べ、**1,263人の減少**となった。

内訳をみると、自然動態が2,282人の減少(出生1,630人、死亡3,912人)、社会動態は1,019人の増加(転入10,043人、転出9,024人)となっている。

2 人口と世帯の推移

(単位:人・世帯)

年月日	区分	人口(日本人・外国人)及び世帯数				前5年間、前1か月間の増減数		
		総数	男	女	世帯数	純増減	自然動態	社会動態
国勢調査	S50.10.1	3,308,799	1,627,797	1,681,002	913,806	-	-	-
	55.10.1	3,446,804	1,695,778	1,751,026	969,904	138,005	-	-
	60.10.1	3,574,692	1,759,455	1,815,237	1,033,037	127,888	-	-
	H2.10.1	3,670,840	1,808,951	1,861,889	1,117,693	96,148	5年間の増減	-
	7.10.1	3,737,689	1,841,947	1,895,742	1,204,189	66,849		-
	12.10.1	3,767,393	1,857,031	1,910,362	1,280,984	29,704	-	-
	17.10.1	3,792,377	1,868,458	1,923,919	1,353,578	24,984	-	-
	22.10.1	3,765,007	1,853,952	1,911,055	1,399,140	▲ 27,370	-	-
27.10.1	3,700,305	1,820,993	1,879,312	1,429,600	▲ 64,702	-	-	
確定値	R2.10.1	3,633,202	1,791,118	1,842,084	1,483,472	▲ 67,103	令和2年国勢調査人口等基本集計	
	R6.11.1	3,522,650	1,736,794	1,785,856	1,527,356	▲ 1,510	▲ 2,335	825
	R6.12.1	3,520,616	1,735,776	1,784,840	1,527,570	▲ 2,034	▲ 2,410	376
	R7.1.1	3,517,385	1,734,092	1,783,293	1,527,176	▲ 3,231	▲ 2,957	▲ 274
	R7.2.1	3,512,856	1,731,704	1,781,152	1,526,084	▲ 4,529	▲ 4,703	174
	R7.3.1	3,509,835	1,730,276	1,779,559	1,526,308	▲ 3,021	▲ 3,374	353
	R7.4.1	3,500,986	1,725,695	1,775,291	1,528,906	▲ 8,849	▲ 3,195	▲ 5,654
	R7.5.1	3,500,113	1,725,570	1,774,543	1,532,782	▲ 873	▲ 2,566	1,693
	R7.6.1	3,498,440	1,724,875	1,773,565	1,533,709	▲ 1,673	▲ 2,196	523
	R7.7.1	3,496,514	1,723,832	1,772,682	1,534,182	▲ 1,926	▲ 1,951	25
	R7.8.1	3,495,439	1,723,475	1,771,964	1,535,300	▲ 1,075	▲ 2,032	957
	R7.9.1	3,493,544	1,722,561	1,770,983	1,535,655	▲ 1,895	▲ 2,024	129
	R7.10.1	3,491,925	1,721,808	1,770,117	1,536,490	▲ 1,619	▲ 2,171	552
	R7.11.1	3,490,662	1,721,309	1,769,353	1,537,255	▲ 1,263	▲ 2,282	1,019

(注1) 「R2.10.1」以前の人口は、国勢調査の人口等基本集計(確定値)である。なお、国勢調査欄の純増減は前回国勢調査からの純増減であり、この期間の人口動態の累計とは異なる。
(注2) 「R6.11.1」以降の人口は、令和2年国勢調査の人口等基本集計(確定値)をもとに住民基本台帳に基づく移動数を加減して算出したものである。
(注3) 社会動態は、各市区町の転入転出(政令市の区相互の移動を含む)の人数を合計したものである。